

志津見ダム水源地域ビジョンの今後の予定について

- 1) 志津見ダム水源地域ビジョンに関する情報提供
アンケート結果等
- 2) 平成２６年以降のアクションプラン計画（案）

平成26年2月5日

志津見ダム水源地域ビジョンに関する情報提供

各種アンケート結果

1. 志津見ダムライトアップ時のアンケート 6件

- ① 今後も続けて欲しい
- ② 紅葉の季節だけでなく他の季節にも実施して欲しい
- ③ ライトアップが広く周知されていない

2. ポピー祭時のダム見学者に対するアンケート 105件

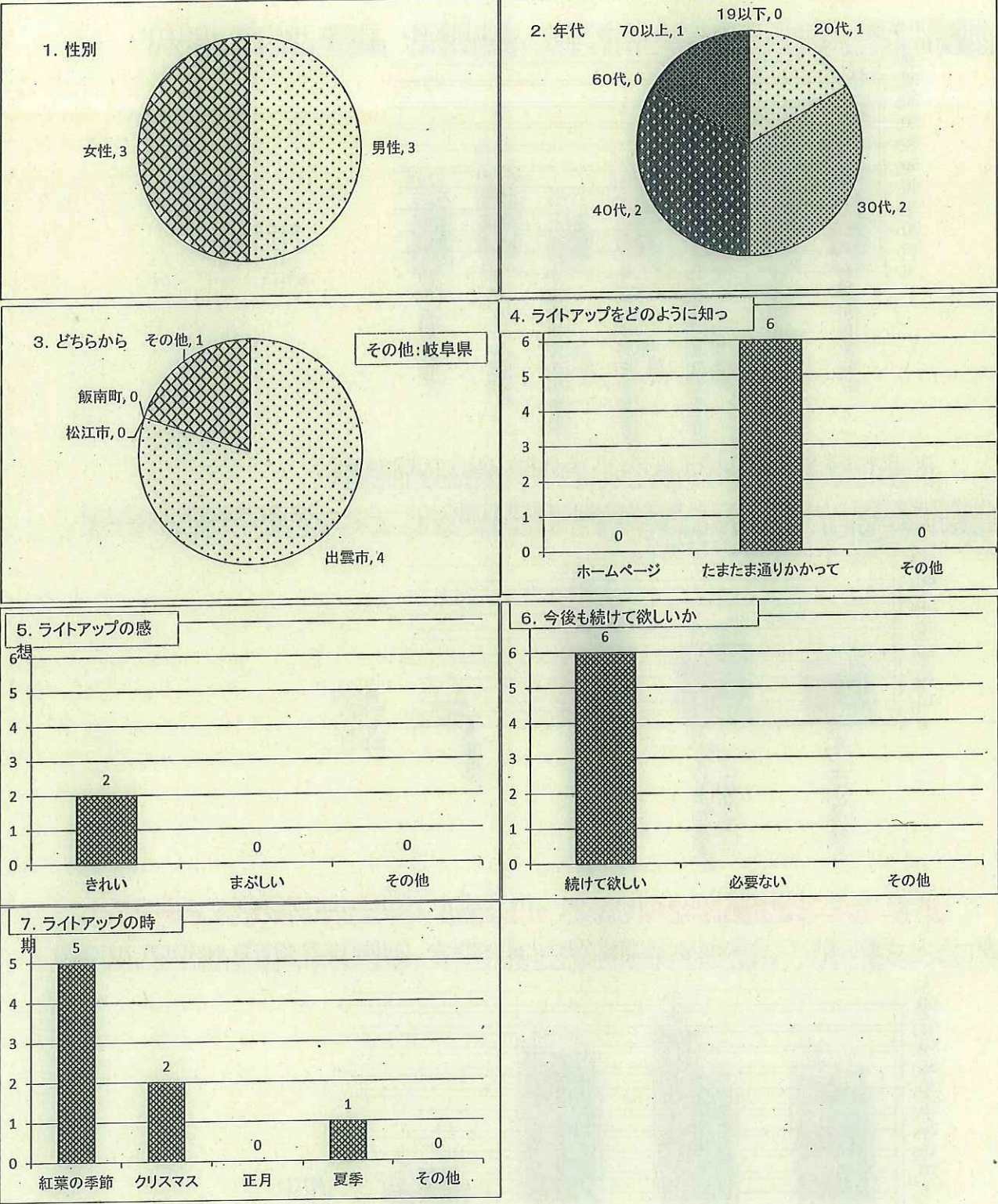
(平成24年度ポピー祭との比較)

- ① 全体の回答数は変化がないが、前年に比べ30代、40代の人数が増加
60代的人数が減少
- ② 山陽側からの来訪者(回答者)が増加
出雲市からの来訪者(回答者)が減少
- ③ 松江、出雲市からの来訪者の比率が高い
- ④ 地震や津波に対する堤防等の安全性に対する不安が減少
対して、中海・宍道湖の水環境についての比率が若干上昇
- ⑤ 志津見湖周辺で今後利用したいことは、散策を希望する人が多いが、水上レジャーへの関心も高まっている。
- ⑥ 見学会にてダムへの理解が深まった方が大多数

3. コスモス祭時のダム見学者に対するアンケート 63件

- ① 40代以上の回答者が大多数
30代の参加者が少ない
- ② 出雲市からの来訪者(回答者)の比率が増加
山陽側からの来訪者(回答者)が減少
- ③ 出雲河川事務所のホームページを見たことがある方の比率が上昇
- ④ 無回答を除く回答で、全員の方が見学会にてダムへの理解が深まったと回答

※ 他のイベントと同一日にならないような日程の調整が必要



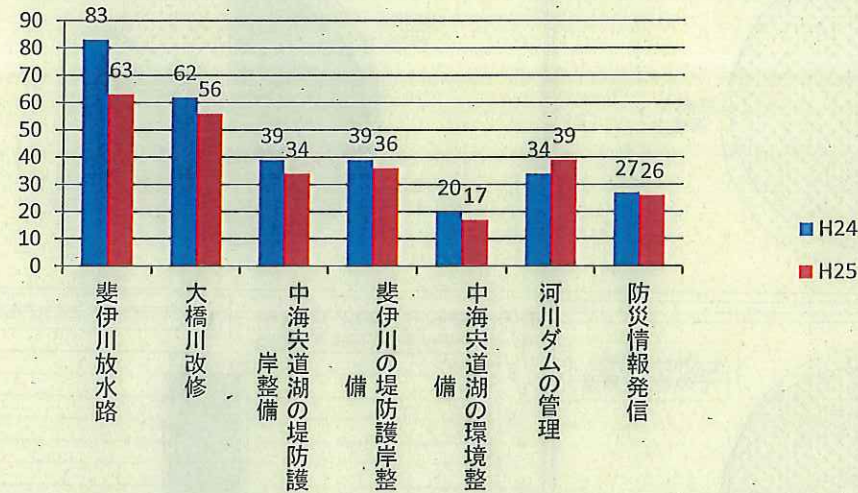
ライトアップ実施時期 : 11月3日~11月17日(金曜日、土曜日、日曜日) 17:30~20:00
アンケート対象者 : 管理所へダムカードを取りにきた方

※ アンケート結果より

- ① 今後も続けて欲しいとの意見
- ② 紅葉の季節だけでなく他の季節にも実施して欲しいとの要望がある
- ③ ライトアップが広く周知されていない

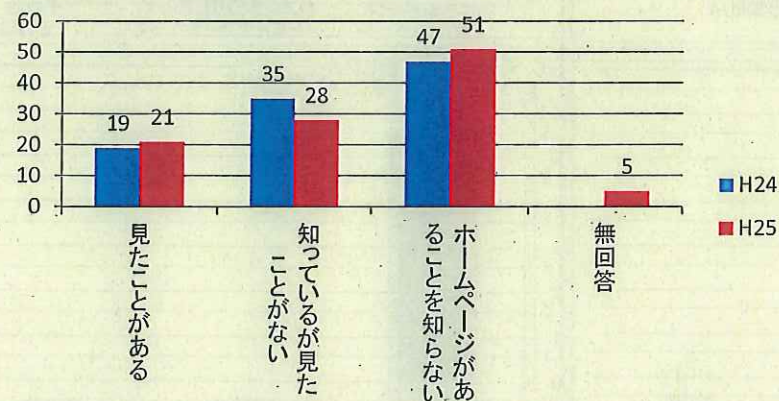
ポピー祭 アンケート結果(平成24年度ポピー祭との比較) 回収数:H24(104) H25(105)

問1.出雲河川事務所が実施している事業をご存知ですか。(複数回答可) 回答数:H24(304) H25(271)



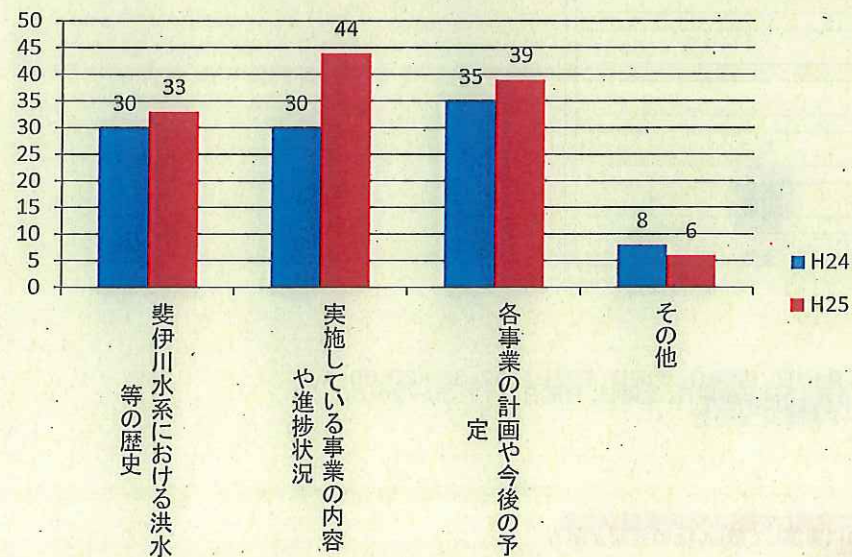
※ 放水路事業の認知が若干低下しているが大きな傾向の変化は無い

問2.出雲河川事務所では、実施している事業や洪水時の防災情報などホームページを通じて公開していますが、ホームページをご覧になったことがありますか。



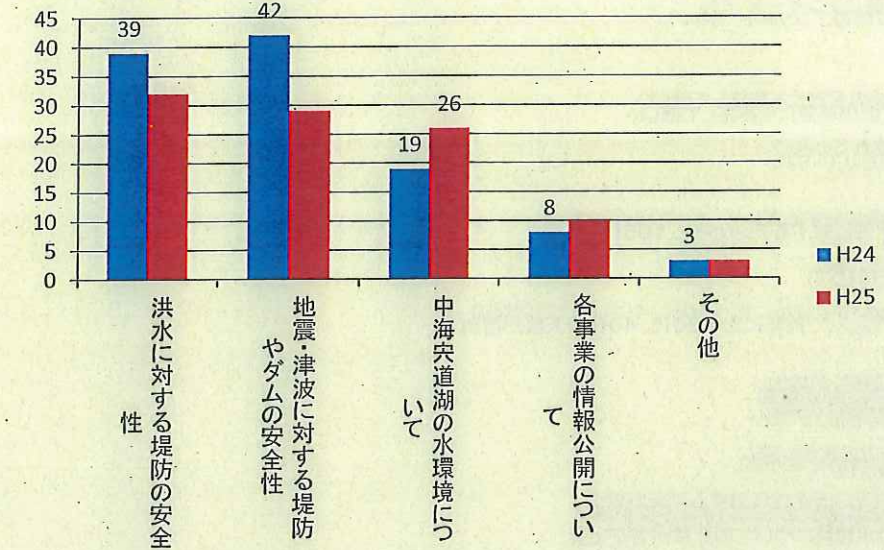
※ ホームページ等の認知がなされていない。(H25は30、40代の比率が高くなったが変化なし)

問3.ホームページ等において、今後どのような情報があると良いですか。(複数回答可) 回答数:H24(103) H25(122)



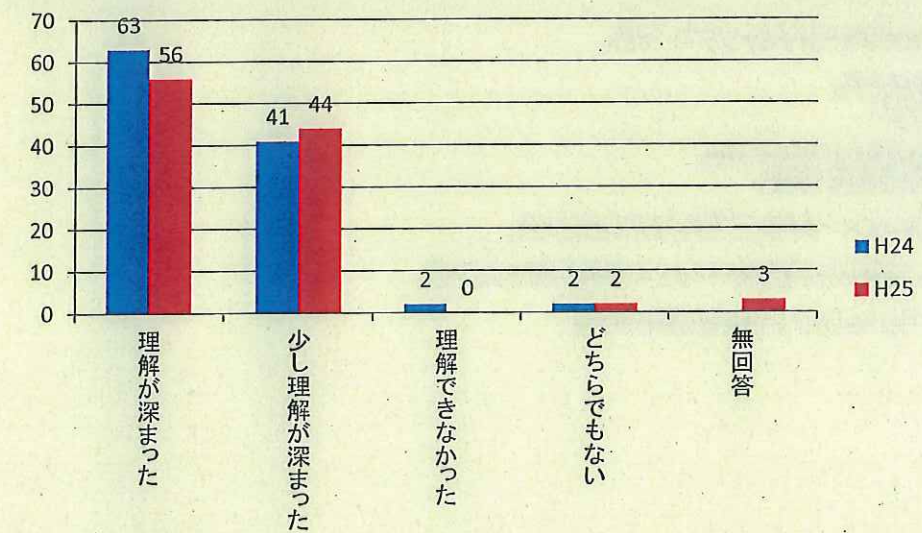
※ 傾向の変化は無い

問4.斐伊川、神戸川、宍道湖、大橋川、中海、尾原ダム、志津見ダムにおいて、不安や不満に感じていることがありますか。(複数回答可) 回答数:H24(111) H25(100)



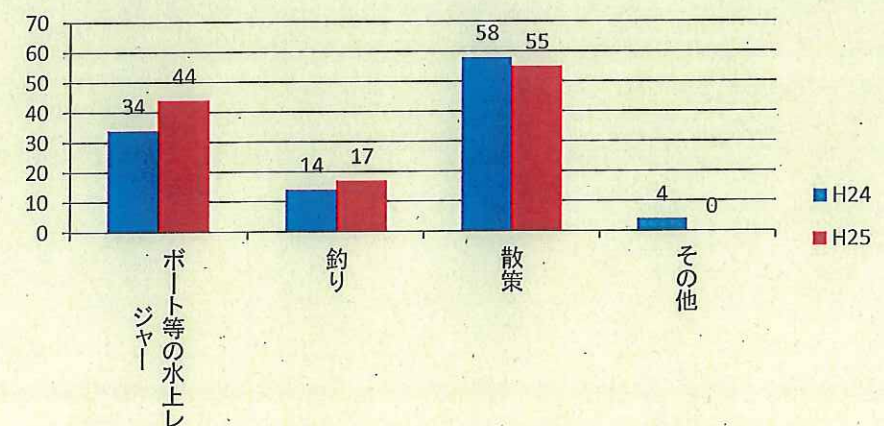
※ 中海、宍道湖の水環境についての比率が若干上昇(松江・出雲からの来訪者が多い)

問5.今回の志津見ダム見学会やパネル展示などで、志津見ダムの目的などについて理解が深まりましたか。



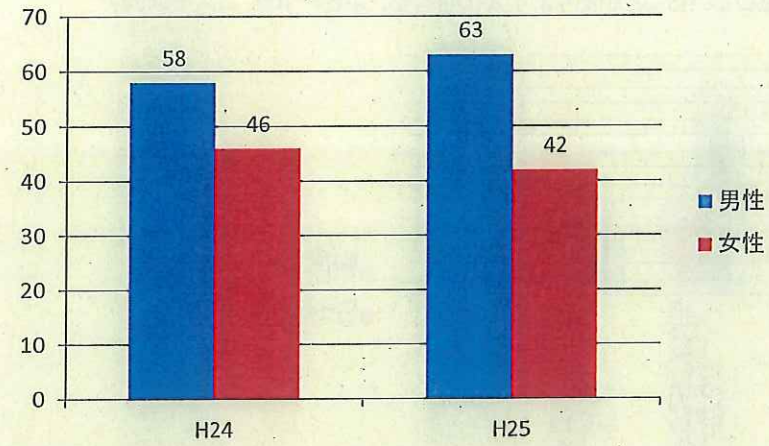
※ 傾向に変化は無い

問6.志津見湖やその周辺施設において今後利用したいことはありますか。(複数回答可) 回答数:106

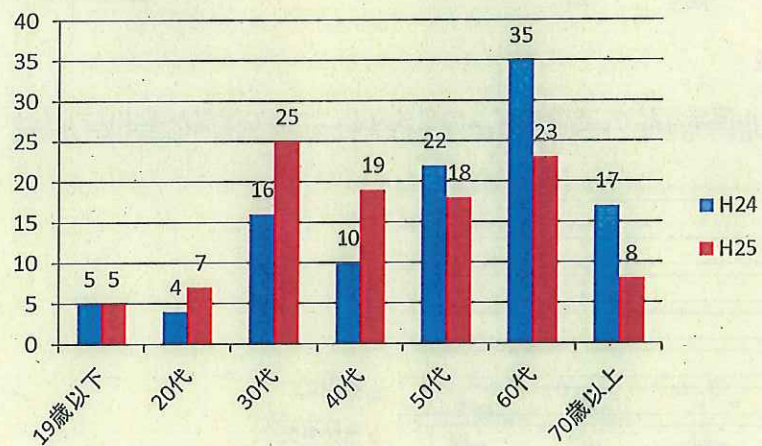


※ 散策を希望する方が変わらず多いが、水上レジャーへの関心も高くなっている

問7. あなたの性別

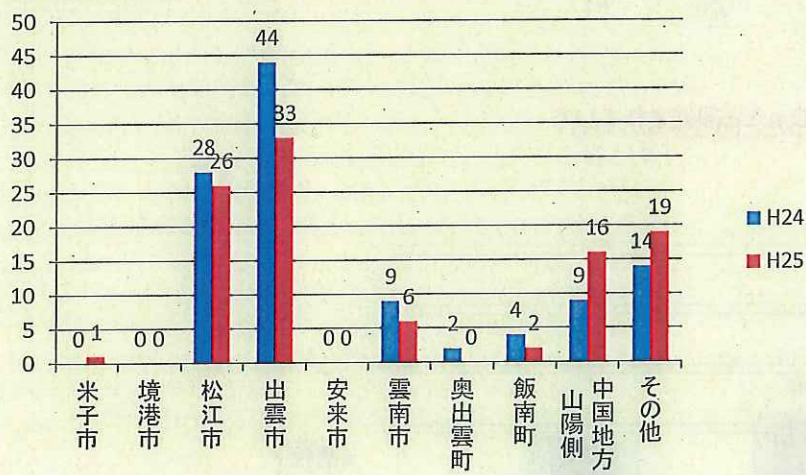


問8. あなたの年齢



※ H25は30代から40代の参加が増加

問9. あなたの住所



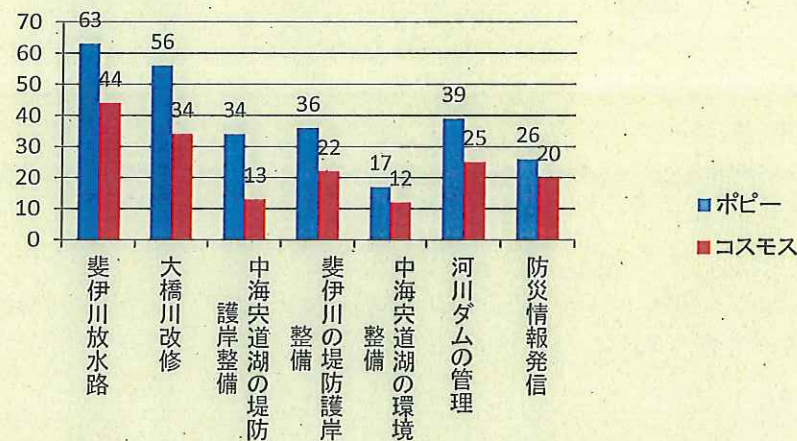
※ 山陽側からの来訪者が増加

コスモス祭アンケート結果(ポピー祭との比較)

(回収数 ポピー105 コスモス63)

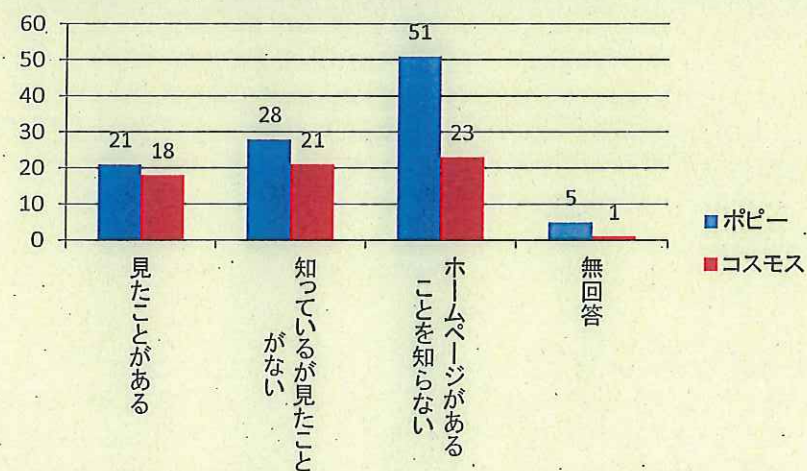
問1.出雲河川事務所が実施している事業をご存知ですか。

(回答数 ポピー271 コスモス170)



※ 中海・宍道湖の事業に関する関心が減少

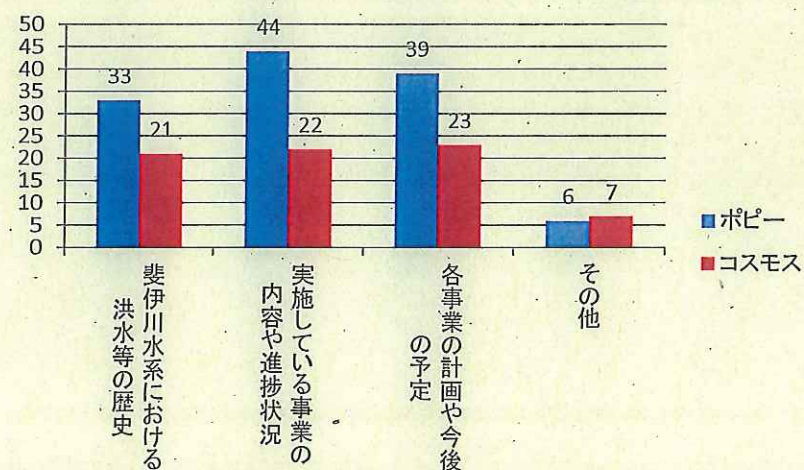
問2.出雲河川事務所では、実施している事業や洪水時の防災情報などホームページを通じて公開していますが、ホームページをご覧になったことがありますか。



※ 「見たことがある」の比率が上昇

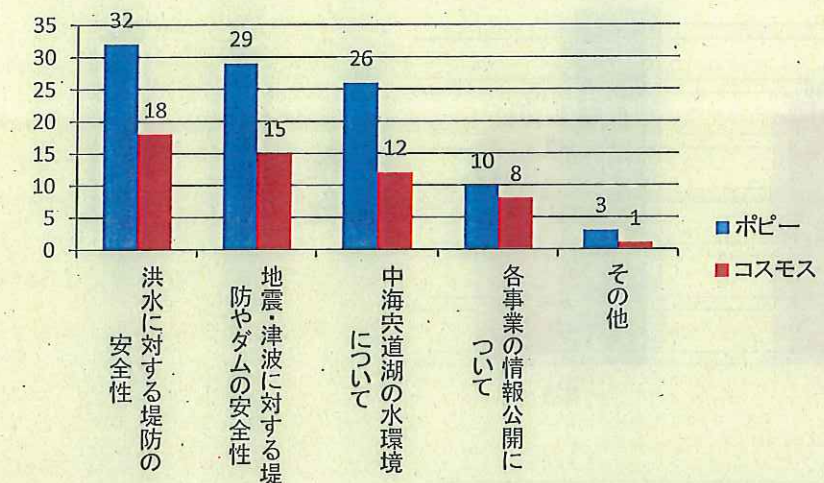
問3.ホームページ等において、今後どのような情報があると良いですか。

(回答数 ポピー122 コスモス73)



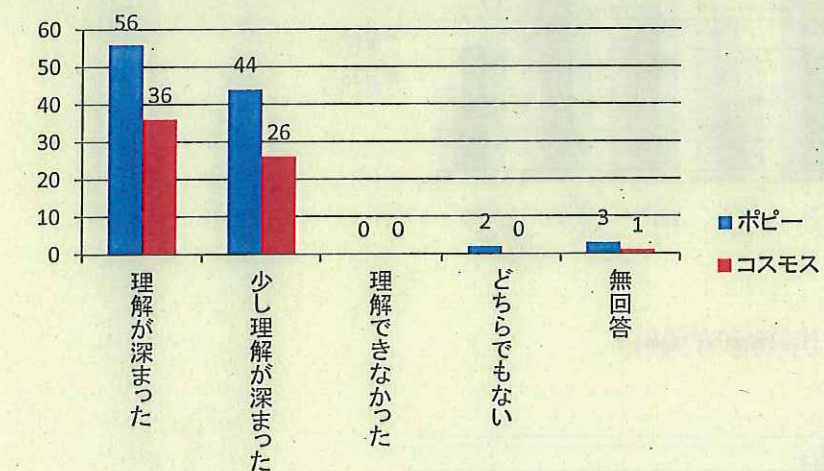
※ 各情報がまんべんなく必要とされている

問4.斐伊川、神戸川、宍道湖、大橋川、中海、尾原ダム、志津見ダムにおいて、不安や不満に感じていることがありますか(回答数 ポピー100 コスモス54)



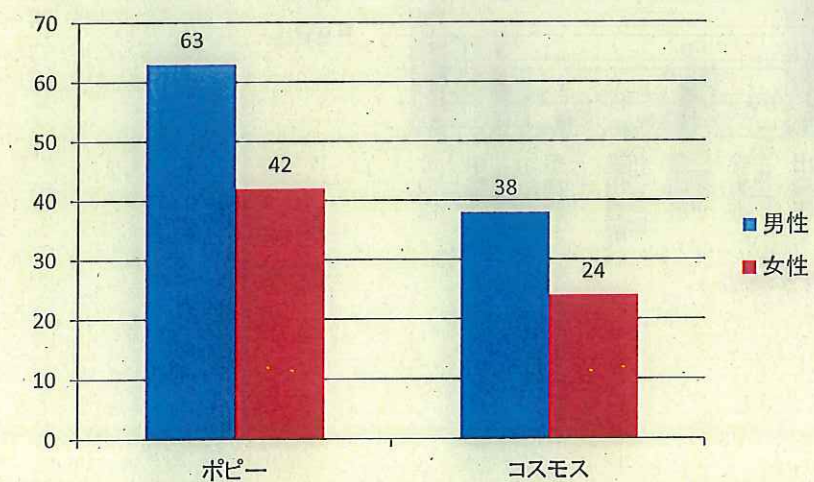
※ 傾向はポピー祭と同様

問5.今回の志津見ダム見学会やパネル展示などで、志津見ダムの目的などについて理解が深まりましたか。

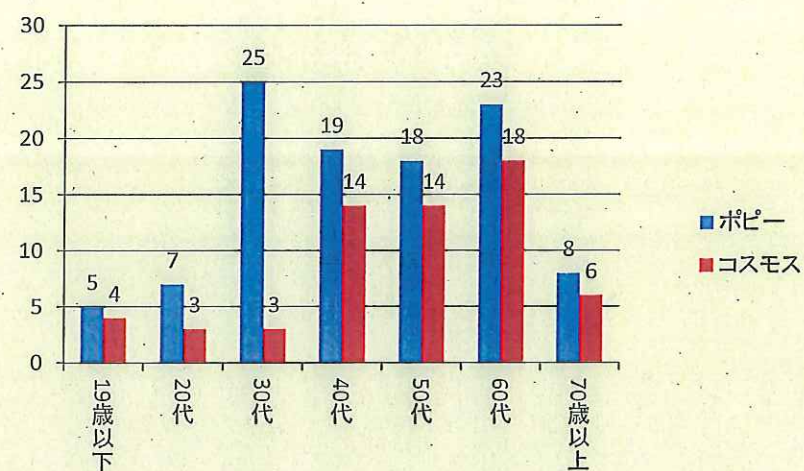


※ 皆さん、理解が深まったと回答されている

問7. あなたの性別

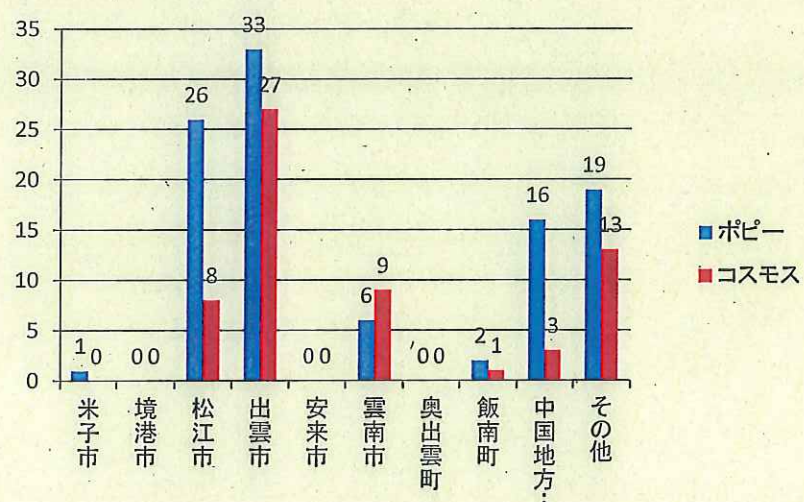


問8. あなたの年齢



※ 30代の参加が少ない

問9. あなたの住所



※ 松江市、山陽側からの来訪者がポピー祭と比べ減少

平成26年以降のアクションプラン計画（案）

基本方針	テーマ	分類	分類	実施時期	アクションプラン	H25実施内容	判定	H26実施内容(案)	実施主体(案)	参照	備考
1. 美しいふるさとづくり	I. 水源地域の景観形成	1. 水源地域の景観向上	①-1	先行	河川と道路の景観保全活動	1. 役割分担の明確化について協議中 2. 「志々の景観を守り育てる会」による除草 3. 企業CSRによる草刈り、ゴミ拾い活動	継続	1. 管理区分に関する協議 2. 志々の景観を守り育てる会による除草(継続) 3. 企業CSRの継続	国・県 町	P1	
			①-2	先行	クリーンウォーク(景観保全活動に含む)	—	休止				
			①-4	先行	草刈り研修会(景観保全活動に含む)	1. 草刈り研修会の実施	継続	男女が参加できる研修会を実施する。	町	P1	
			①-3	先行	町有林による景観美化		継続	林道整備と調整しつつ「元気にする会」等で整備・活用の方向性を協議する。	町	P2	
		2. 牧歌的な風景づくり	②-1	中期	家畜の放牧	1. 牛舎候補地の調査	継続	放牧の可能性を調査する	町	P19	
		3. 四季の彩りフラワーパレー	③-1	中期	夏の花の花壇整備による年間を通じた花畑の創出	—					
			③-2	中期	フラワーパレーに山野草鑑賞エリアを整備	—					
			③-3	先行	彩りの森の紅葉をライトアップ	1. 紅葉のライトアップ	継続	1. 引き続いてライトアップを行う(紅葉祭りとの連携) 2. 志津見ダムとの連携(ダムのライトアップを同時期に実施) 3. 夜カフェ等の実施を検討する 4. 彩りの森への植樹体験者に対しPRを行う	町・国	P3	
			③-3	追加	志津見ダムのライトアップ	1. 彩りの森ライトアップにあわせ志津見ダムのライトアップ	継続	1. 彩りの森ライトアップとの連携 2. 紅葉時期だけでなく他の季節でも実施することを検討する 3. 看板等の設置により通行者に対しPRを行う。	国	P4	
			③-4	中期	一軒一鉢運動を展開	—					
	II. 自然環境の保全活用	4. 神戸川エコロジカルネットワーク	④-1	先行	水生生物による簡易水質調査の実施	1. 出雲市内小学生及び志々小生徒による水生生物調査	継続	1. ヤマメの生育調査にあわせ、流域住民と交流ができる行事を企画する。 2. 下流域住民の参加を増加させる	国・県・町	P5	
			④-2	先行	自然観察会	1. 植物講座及び現地講習会の開催	休止				
			④-3	先行	山の恵み学習会(地域懇親会テーマ)	1. 自然観察会と同時開催	休止				
			④-4	早期	水辺で遊べる場づくり(既存施設の活用)	1. 除草等の管理	継続	1. 利用可能箇所の明示(看板等で掲示) 2. 河床整備、除草等適正な管理を行う	国	P6	
2. 明るく元気で豊かなふるさとづくり	III. 水源地域の活性化	5. 神戸川「川の駅」づくり	⑤-1	先行	青空市の活性化	1. うぐいす茶屋販売コーナーの充実 2. 先例地視察	継続	1. 販売コーナーの商品を充実させる 2. 加工品の種類の充実を図る。	町	P7	
			⑤-2	中期	憩いの場の充実	—					
			⑤-3	中期	特産品の開発	—					
		6. 地域コミュニティーの強化	⑥-1	先行	地域懇親会の開催	1. 平成25年2月22日実施	継続	1. 平成23年2月22日(土)開催予定 2. 地区全員が出席できる機会をつくる	町	P8	
			⑥-2	中期	七夕祭り	—					
		7. 志津見湖のイメージアップ	⑦-1	先行	イメージキャラクターの活用(地域懇親会テーマ)	1. 記者発表資料等へ「くびきくん」を掲載	継続	1. 地域懇談会で利用に対する議論を行う 2. 看板、広報物へ掲載しPRを行う	国・県・町	P8	
	IV. 地域の有する歴史文化の継承	8. 自然に優しいエコ活動	⑧-1	中期	水源地域の自然に優しいエコ活動の展開	—					
		9. 伝えようふるさとと歴史と文化	⑨-1	先行	食文化伝承レシピの作成	1. 家庭の味祭り開催 2. レシピ集の作成	継続	1. 家庭の味祭りを引き続き開催する。	町	P9	
			⑨-2	後期	遺物の展示	—					
			⑨-3	先行	民具の展示	1. うぐいす茶屋での常設展示	継続	1. うぐいす茶屋で引き続き展示 2. イベント等での展示を行う(民具の実演等展示に工夫)	町	P10	地域おこし協力隊の活用
3. 人が集まるふるさとづくり	V. 水源地域のピーアール	10. 水源地域の修景	⑩-1	中期	サインの設置による水源地域の明示	—					
			⑩-2	中期	草花・花木植栽による水源地域へのゲートづくり	—					
	VI. 上下流の交流	11. 湖畔イベントの開催	⑪-1	先行	ポピー祭り・コスモス祭開催	1. ダム見学会、巡視体験等の実施 2. 降雨体験装置による豪雨体験 3. ダムカードコレクター大会開催	継続	1. ダム見学会、巡視体験等引き続き実施 2. 降雨体験装置による豪雨体験 3. ダムカードを活用したイベントを新規開催 4. 地元住民向け巡視体験会の開催	国・県・町	P11	
			⑪-2	後期	野外コンサート	—					
			⑪-3	後期	ナイトバザール	—					
			⑪-4	先行	志々ファンクラブ	1. フェイスブックの運営 2. 「志津見ダム」フェイスブックの計画	継続	1. 効果的な情報発信について検討する 2. 会員の具体化の検討を行う	国・県・町	P12	
			⑪-5	早期	シンボルオブジェ作り	—					
		12. 湖面イベントの開催	⑫-1	先行	湖面巡視体験	1. ポピー・コスモス祭で巡視体験の実施(乗船数の増加)	継続	1. イベント以外で地元住民向けの体験会の実施	国・県・町	P11	
			⑫-2	先行	カヌー教室(PTA対象)	—	継続	1. ダム湖を活用した体験会の開催を計画する	国・県・町	P13	
			⑫-2	中期	カヌー教室(一般対象)	—					
			⑫-3	後期	魚釣り大会	—					
			⑫-4	中期	ラジコンボートレース大会	1. コスモス祭において体験会を実施	継続	1. 機材等の体制を整え、イベント等で体験会を実施する。	町	P11	
			⑬-1	中期	手作り見どころ案内板	—					
			⑬-2	先行	マップ(パンフレット)づくり(地域懇親会テーマ)	—	継続	1. 地域懇親会の意見を踏まえ対応	国・県・町	P8	

		13. 志々のみどころ紹介	⑬-3	先行	フォトコンテストの開催	1. 年間を通した募集	継続	1. 年間を通した募集を引き続き行う	国・県・町	P14	
			⑬-4	追加	志々のみどころ紹介	1. ホームページの改良(ダム周辺の見どころの紹介、周辺イベントの紹介) 2. 他ダムとの連携(周辺ダムの紹介) 3. ダムのビューポイントの整備と紹介	継続	1. ホームページの改良(ダム周辺の見どころの紹介、周辺イベントの紹介) 2. 他ダムとの連携(周辺ダムの紹介) 3. ダムのビューポイントの整備と紹介	国・県・町	P15	
			⑬-5	追加	水源地域のサイン計画	—	継続	1. 地域懇談会、元気にする会等でサイン計画の検討を行う	国・県・町	P16	
		14. 田舎ツーリズムの展開	⑭-1	中期	田舎体験	—	新規	1. インフラツーリズムの推進 2. 「okutabi」・「もりのす」との連携	国・県・町	P18	
		15. 他地区との連携	⑮-1	中期	広域的な連携検討	1. 尾原ダム地域との連携 2. 斐伊川下流域との交流 3. ダム上下流小学生の交流	継続	1. 周辺地域(三瓶山周辺)への志津見ダムのPRを行う 2. 斐伊川下流域、尾原ダム地域との交流は引き続き行う	国・県・町	P17	

先行
早期
中期
後期
追加

1年目
1年～3年
4年～6年
7年～10年
新しく追加

19項目
2項目
14項目
4項目
3項目

H25新規取り組み
3項目

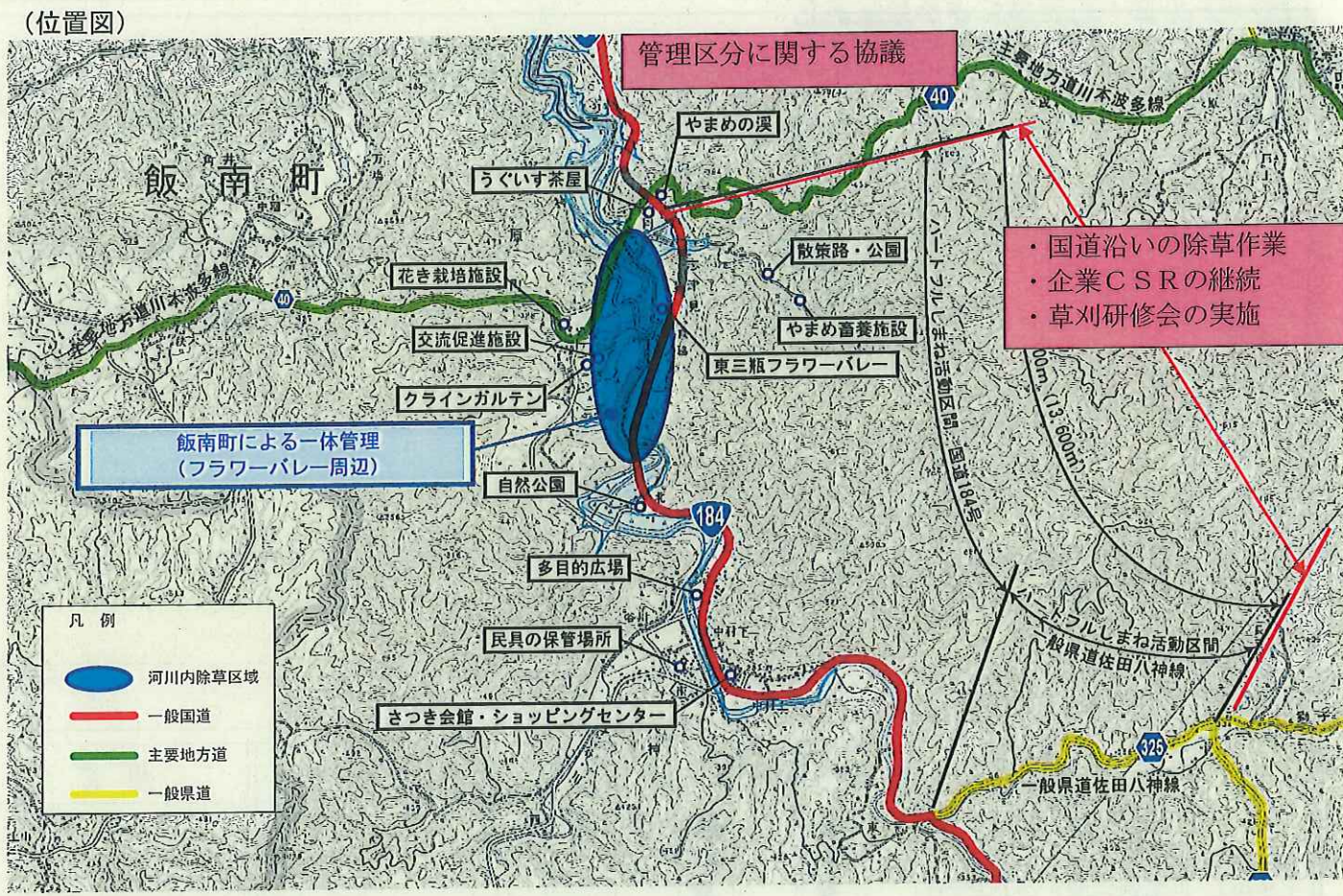
23項目継
3項目完了

【基本方針1:美しいふるさとづくり】

アクションプラン1：河川と道路の景観保全活動

(既存)							
目 的	流域住民と関係機関が協働で河川内や道路沿いの景観保全活動を行う。						
	・水源地域の景観の保全・向上 ・清掃や除草の区域、役割分担の明確化 ・地域の連帯感の醸成						
	・フラワーバレーなどの志津見湖内及び河川内 ・国道 184 号、県道など						
場 所	・地域の顔となる「生活拠点施設～うぐいす茶屋間」については、地域住民だけでなく神戸川の流域住民にも参加を募り、草刈りやゴミ拾いなどの景観保全活動を行う。(既存取り組み)						
	・通常の行政所管区間の維持管理について、除草等の区域、時期、頻度や役割分担を明確化する。(新規取り組み)						
内 容	・草刈り道具の使用方法や、効果的な草刈りの手法を学ぶことができる草刈りの研修会(イベント的な要素も盛り込む)をあわせて開催し、神戸川の流域住民にも草刈りを体験してもらう。(新規取り組み)						
	・地域の自然環境や歴史文化についての情報を提供しながら清掃活動を行う『クリーンワーク』(「志々地区の歴史と伝承を巡る会」等)を企画する。(新規取り組み)						
取 組 み 内 容 (全 体)	・活動終了後は交流会を開催する。[志学地区では、桜の苗木まわりの草刈りに広島方面から人を集め、活動終了後、山菜採りやシン汁、タラの芽やこごみを使った山菜弁当で交流会を実施](新規取り組み)						
	【参考】 <既存の取り組み内容> ・「志々の景観を守り育てる会」による国道 184 号、一般県道佐田八神線沿道除草(「ハートフルしまね」として活動 年 2 回の除草、延長 6.8km、面積 13,600 m ²) ・フラワーバレーエリアの草刈り ・フラワーバレーエリアの種まき ・除草は河川管理者(県、国)および道路管理者(県、町)が行う <第 2 回委員会での意見> ・国道 184 号と主要地方道川本波多線は重点区域として草刈りを行う						
H 2 6 で 取 り 組 む べ き 事 項	①除草等の区域、時期、頻度や役割分担の明確化(維持管理協定の締結) ②「生活拠点施設～うぐいす茶屋間」での草刈りやゴミ拾いなどの景観保全活動の実施(継続) ③企業CSRの継続実施(継続) ④草刈研修会 男女が参加できる研修会を実施する。(継続)						
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会						
実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容
	①フラワーバレー						
	維持管理協定の締結			●	●	●	
	種の購入			●			
	種まき	●	●				
	除草	●	●	●	●	●	国が町に委託
	②フラワーバレー以外						
	河川区域の除草等	●		●	●	●	
備 考	道路区域の除草等	●	●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



- 実施内容
1. 国・県間で維持管理協定を締結(継続)
管理区分の明確化。
 2. 生活拠点施設からうぐいす茶屋までの除草(継続)



3. 企業CSRによる草刈、ゴミ拾い(継続)



4. 草刈研修会(継続)
男女が参加できる研修会を実施する。



アクションプラン2：町有林による景観美化

飯南町が進める町有林の整備に際し、広葉樹・落葉樹等の植栽に取り組む。

(既存)

取り組み内容 (全体)	目的	・水源地域の景観の保全・向上 ・水源地の体験学習林としての活用
	場所	・国道184号沿いの町有林
	内容	・町有林の整備を自然保護、景観保全の施策として捉え、広葉樹や紅葉する樹種を部分的に導入する。(既存取り組み) ・自然を体感できる林道整備や、伐採のためのチェーンソーの講習会開催なども検討する。(新規取り組み) 【参考】 ＜既存の取り組み内容＞ ・飯南町による町有林整備(植林整備) ・山林保全の位置づけ (人工林区域、体験林区域、天然林区域、学習林区域)

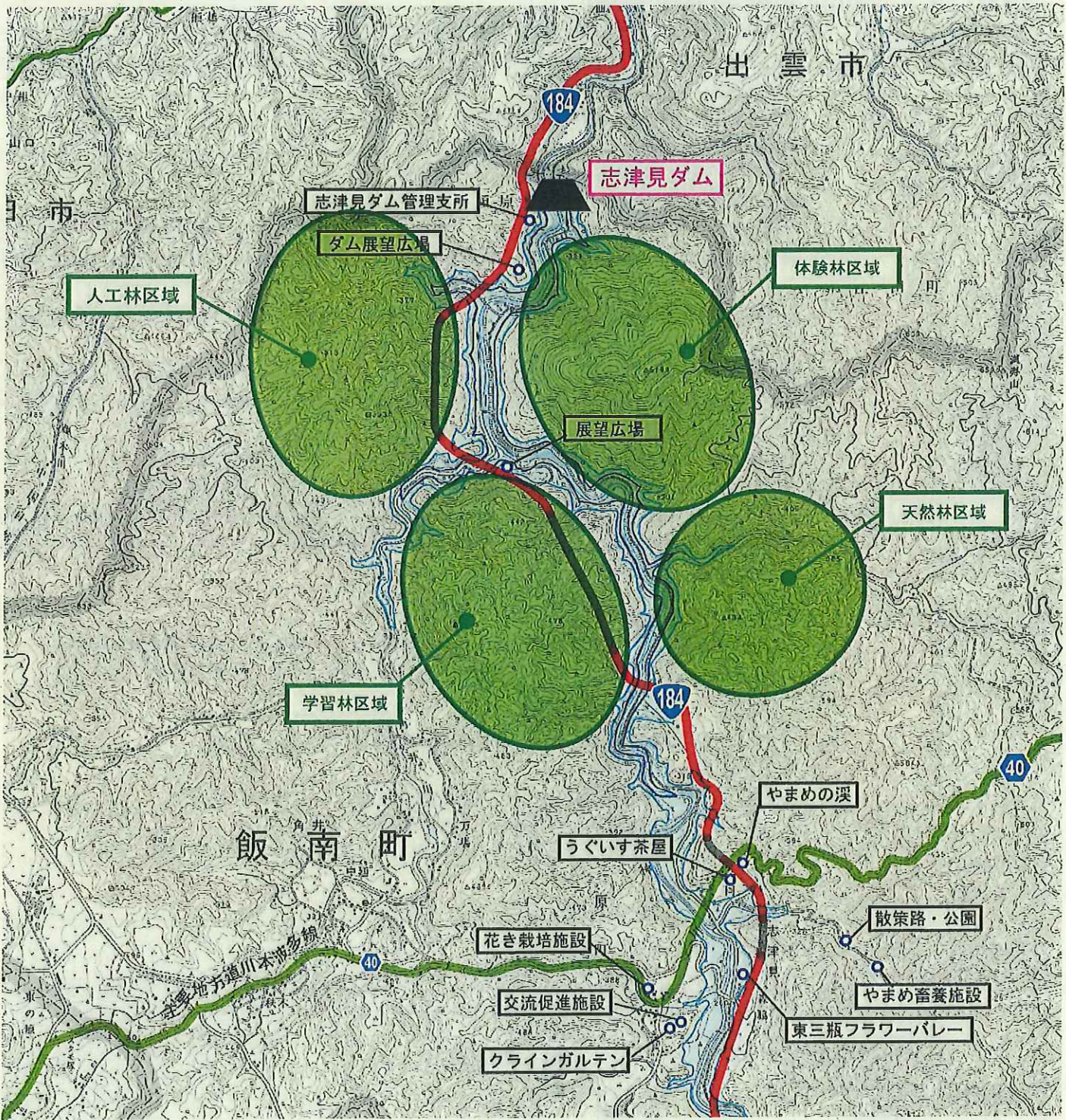
H26で 取り組む べき事項	①林道整備との調整を行う(継続)
	②「元気にする会」等で整備・活用の方向性を議論する(継続)

実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会
------	--------------------

実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	企画立案	●		●	●	●		
	林道整備			●				
	整備に関する意見集約	●		●				
	活用に関する意見集約	●		●	●	●		
	取り組み後のPR	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省

参考図（「頓原町自然環境保全事業区域平面図」から作成）



- 実施内容
1. 林道整備との調整(継続)
 2. 整備・活用の方向性を論議(継続)

アクションラン3：彩りの森の紅葉をライトアップ
 (既存) 既存の投光機を設置し、うぐいす茶屋周辺の彩りの森の紅葉をライトアップする。

目 的	・水源地域の景観向上 ・水源地域の新たな魅力の創出	
-----	--	--

場 所	・彩りの森（フラワーバレー「うぐいす茶屋」周辺のもみじ植栽地区）
-----	----------------------------------

取り組み 内容 (全体)	・紅葉時期に、彩りの森の紅葉をライトアップで演出する。(新規取り組み) 【参考】 ＜既存の取り組み内容＞ ・彩りの森へのモミジの植栽 ・紅葉祭りの開催（11月（有）志都の里、飯南町） ・コスモス祭（10月第2週、日曜日開催）	
-----------------------------	--	--

H26で 取り組む べき事項	① 紅葉祭りの開催にあわせたライトアップの実施（継続） ② 志津見ダムとの連携（継続） ③ 夜カフェ等の実施を検討する ④ 彩りの森植樹者に対しPRを行う
----------------------	--

実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会
------	--------------------

実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備 考
	ライトアップの企画	●		●	●	●		うぐいす茶屋夜間営業の依頼
	資機材の準備			●				
	投光機の設定			●				
	ライトアップの広報、PR	●		●	●	●		

注2:実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。

[illegible]

飯沼町

彩りの森のライトアップ

うぐいす茶屋

花き栽培施設

交流促進施設

クラインガルテン

自然公園

多目的広場

民具の保管場所

さつき会館・ショッピングセンター

やまめの溪

散策路・公園

やまめ畜養施設

東三瓶フラワーバレー

主要地方道川本波多線

一般県道佐田八神線

1. 彩りの森ライトアップ(継続)
2. 志津見ダムとの連携(継続)
3. 夜カフェ等の実施を検討する(新規)

4. 彩りの森植樹体験者に対しPRを行う(新規)



A dark, atmospheric photograph of a building facade at night. Two prominent, illuminated vertical architectural elements, possibly columns or narrow windows, stand out against the dark background. The lighting is dramatic, highlighting the textures of the building's surface.

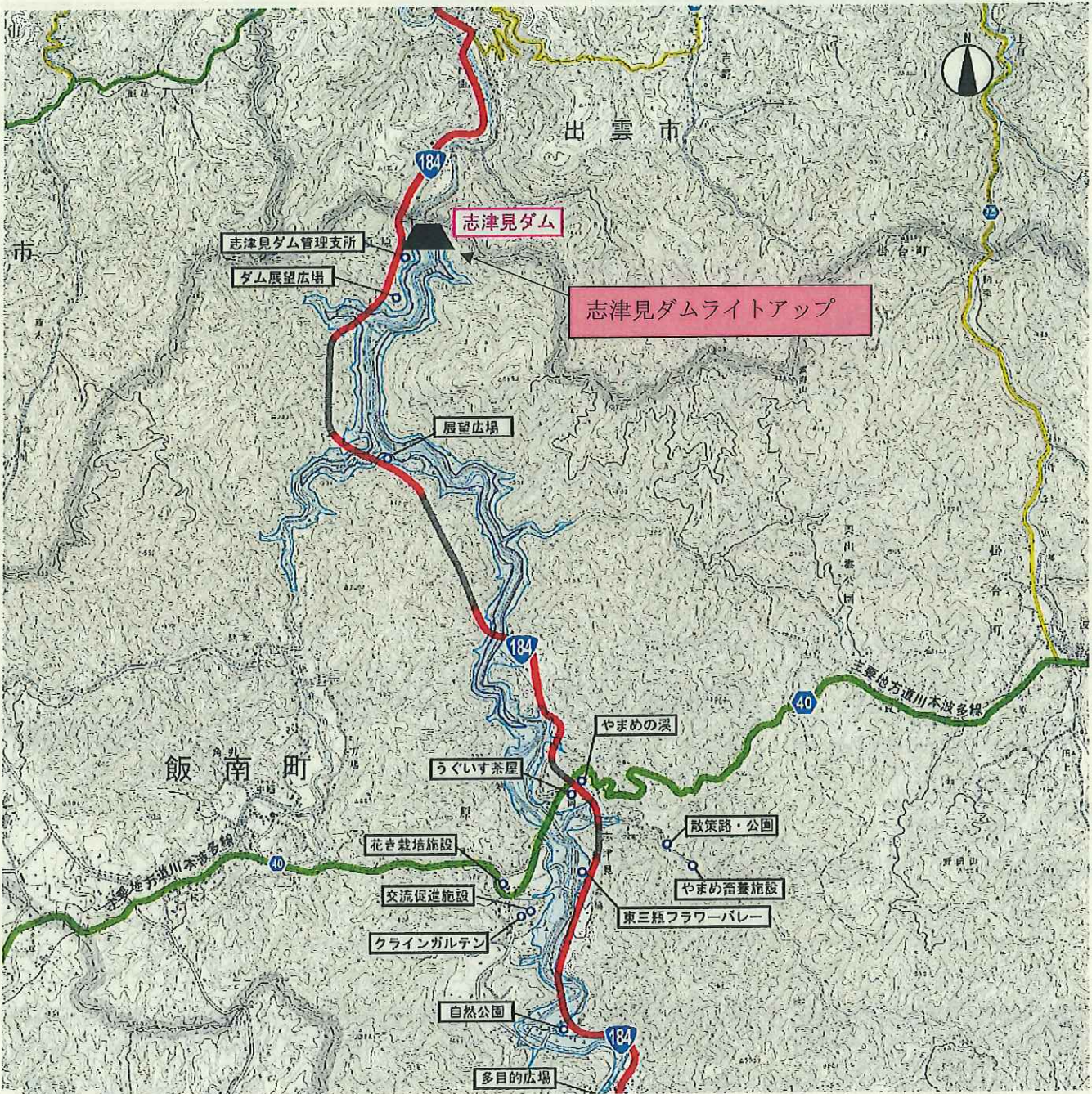
3

アクションプラン4：志津見ダムのライトアップ

既存の投光機を使用し、志津見ダムをライトアップする。

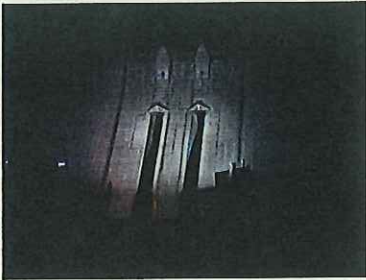
取り組み 内容 (全体)	目 的	・水源地域の景観向上 ・水源地域の新たな魅力の創出						
	場 所	・志津見ダム						
	内 容	・志津見ダムをライトアップしダム周辺の魅力アップを図る（継続） 【参考】 ＜既存の取り組み内容＞ ・彩りの森のライトアップ						
H 2 6 で 取り組む べき事項	① 紅葉祭りの開催にあわせたライトアップの実施（継続） ② 他の季節でも実施することを検討する（継続）							
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備 考
	ライトアップの企画	●		●	●	●		
	ライトアップの実施					●		
	ライトアップの広報、PR	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■ 実施内容

1. 彩りの森ライトアップとの連携(継続)
2. 紅葉時期だけでなく他の季節でも実施することを検討する。(継続)



ライトアップ状況

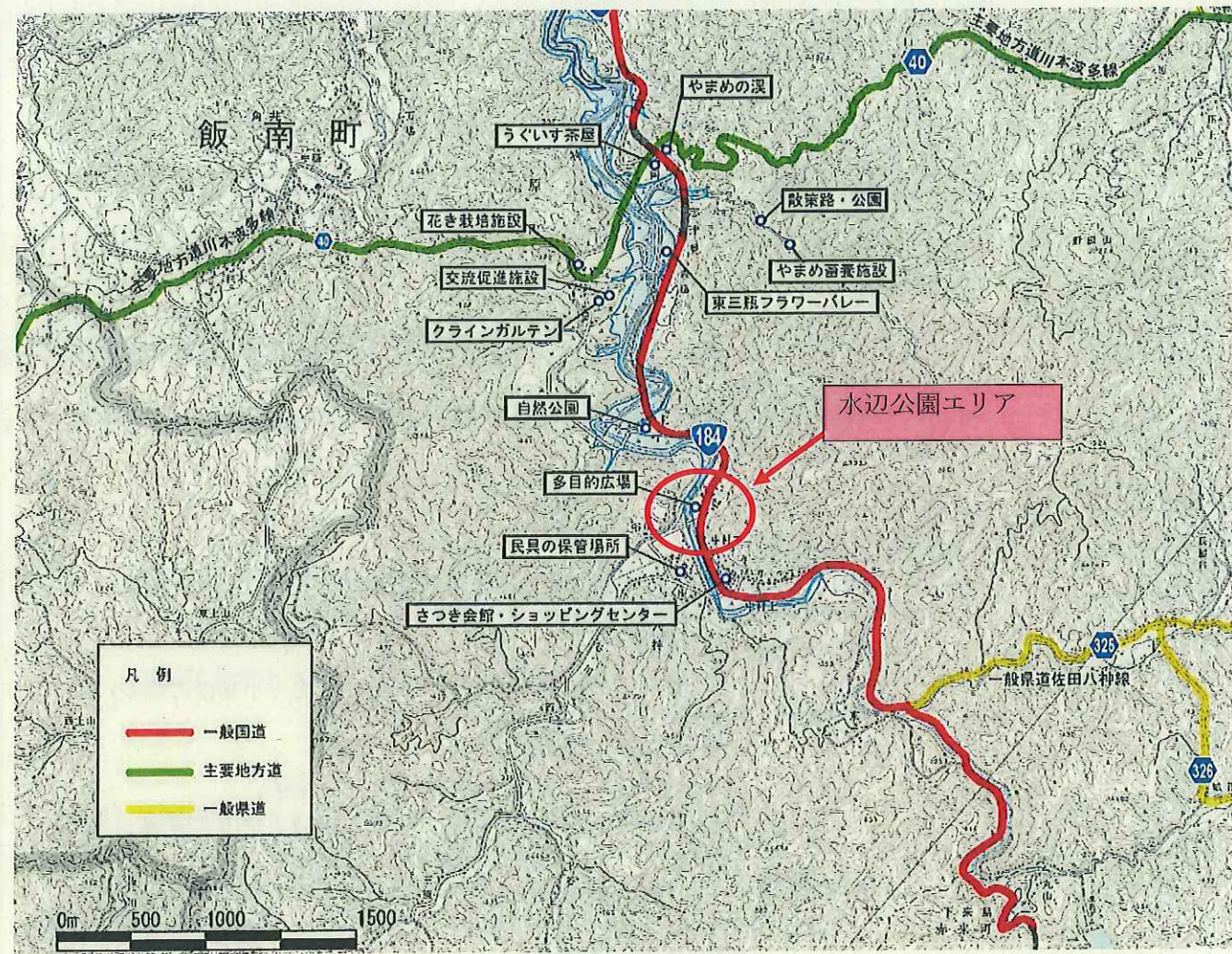
3. ライトアップを知らせる看板等を設置することで、通行者に対するPRを行う(新規)

アクションプラン6：水辺で遊べる場づくり（既存施設の活用）								
取り組み 内容 （全体）	目 的	・ 地域の自然環境を利用した環境学習 ・ 自然体験の場の提供 ・ エコロジカルネットワークの形成						
	場 所	・ 水辺公園エリア（志々小学校前）						
	内 容	・ 水辺公園エリアを利用して、川下りや水遊び、イカダ作り、自然木による遊び場等ができる環境を整える。						
H26で 取り組む べき事項	① 利用可能箇所の明示を行う（継続） ② 河床整備、除草等適正な管理を行う（継続）							
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備 考
	出前講座の検討	●		●	●	●		
	参加小学校の検討	●		●	●	●		
	教育庁との連携	●		●	●	●		
	交流行事の企画	●		●	●	●		
	調査の広報、PR	●		●	●	●		既存調査結果のわかりやすい表現での公表
	斐伊川・神戸川流域環境マップづくりとの連携	●	●	●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織

注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。

注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■ 実施内容

1. 利用可能箇所の明示（継続）
2. 河床整備、除草等適正な管理を行う（継続）



護岸整備

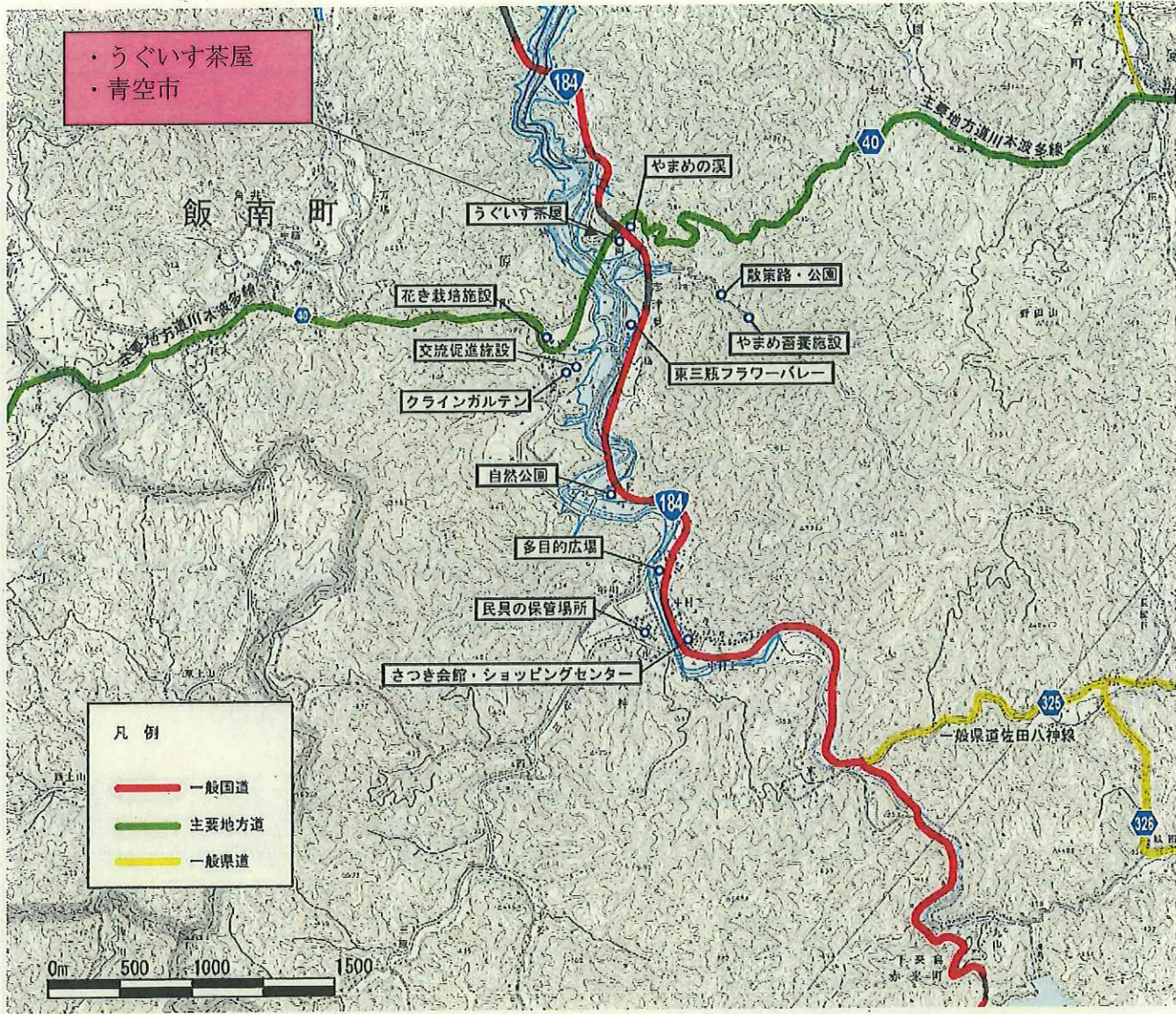


除草

【基本方針2:明るく元気で豊かなふるさとづくり】

アクションプラン7：青空市の活性化								
(既存)		地区内の農林水産物をうぐいす茶屋などで「青空市」として販売するための仕組みをつくり、うぐいす茶屋の集客力を高める。						
取り組み内容 (全体)	目的	・拠点施設としてのうぐいす茶屋の活性化 ・地区の活性化と特産品の発掘						
	場所	・交流エリア（うぐいす茶屋周辺）						
	内容	・地区内で生産している野菜や果物、米、きのこ、やまめなどの農林水産物をうぐいす茶屋で「青空市」として販売するための仕組みをつくる。（新規取り組み） ・自然農法をアピールし、地区の特産品としてのイメージをつくる。移動販売によってアピールしていくことも検討する。（新規取り組み） 【参考】 <既存の取り組み内容> ・青空市の開催 ・水源地域アドバイザーによるワークショップの開催						
H26で取り組むべき事項		①販売コーナーの商品を充実させる（継続） ②加工品の種類の充実を図る（新規）						
実施主体		志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会						
実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	生産から販売までの仕組みづくり	●		●	●	●		事例研修や勉強会、会場の魅力向上も含む
	生産者の現状把握	●		●				
	出品する農産物の選択	●		●				
	農産物集荷方法の検討	●		●				農産物の各戸集荷が高齢者のみまもりにもつながる
	集客方法の検討	●		●				
	資金の調達手法の検討	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



- 実施内容
- 販売コーナーの商品を充実させる（継続）
 - 加工品の種類の充実を図る（新規）



青空市の状況

(既存)

地域の人々が集う場を定期的に設定し、地域に関する情報交換や意見交換を行う。

取り組み 内容 (全体) 内 容	目 的	・ 志津見ダム水源地域ビジョンの推進に関する意見交換 ・ 地域コミュニティの強化 ・ 世代間交流 ・ 情報の共有と連帯感の醸成
	場 所	・ さつき会館(志々公民館)、うぐいす茶屋、ダム展望広場
	内 容	・ 若者、壮年期を中心に自治区、公民館と協力して、イベントの実施にからめた開催を検討。(新規取り組み) ・ 以下の施策の具体化を意見交換テーマとしてとりあげて活動を始める。(新規取り組み) <意見交換テーマ> ①「山の恵みの学習」について 山の知識が豊富な方の協力を得て、春に流域住民の参加も募り山林の保全活動を行うとともに、山菜の生育条件や採り方、料理の仕方などを学ぶ。 また、自然観察会や家庭の味まつりなどとのタイアップも検討する。 ②「イメージキャラクターの活用」 既存のイメージキャラクターの活用(着ぐるみの作成など)や子供たちへのアイディア募集などにより親しみやすい志津見湖のイメージを作る。 ③「マップ(パンフレット)づくり」について 水源地域の観光情報や地元住民の自慢の場所からお勧めスポット、地域および連携地域のイベントカレンダーまで、地域の隠れた情報を訪れた人たちに情報提供できるマップをつくる。フォトポイントや見所、名所・旧跡もあわせて紹介する。 【参考】 <既存の取り組み内容> ・ 志津見ダムのキャラクター くにびきくん ・ ポピー祭のキャラクター ・ コスモス祭のキャラクター ・ 飯南町のキャラクター いいにゃん ・ 志都の里 湖畔散策マップ

H26で 取り組む べき事項	①引き続き開催（継続） ②地区全員が出られる機会をつくる（継続）
----------------------	-------------------------------------

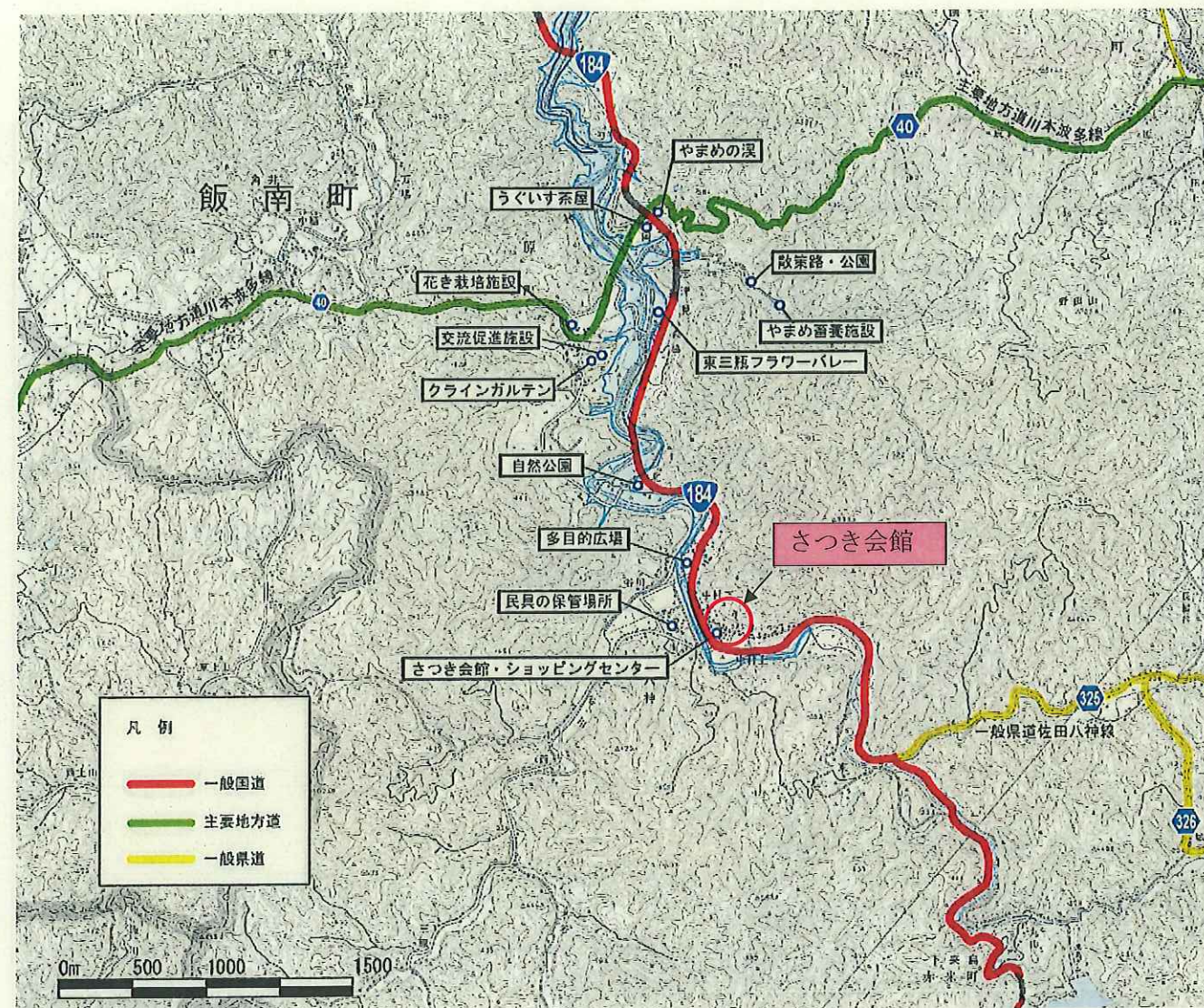
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会
------	--------------------

実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備 考
	意見交換テーマの設定	●		●	●	●		
	意見交換と意見集約	●		●	●	●		
	会場提供			●				

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織

注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。

注3:「地域」:水源地域住民・団体、「流域」:斐伊川流域などの住民・団体、「町」:飯南町、「県」:島根県、「国」:国土交通省



■ 实施内容

1. 引き続き開催
平成26年2月22日(土)開催予定

2. 地区全員が出られる機会をつくる
幅広い意見の集約を進める

その他地域懇親会テーマ

- ### ①イメージキャラクターの活用



昭和少年少女の集い



志津見ダムキャラクター「くにびきくん」

- ## ②マップづくり

(新規) “食文化伝承” レシピをつくり、地域の人々に伝承する。

H26で 取り組む べき事項	①家庭の味祭りの継続開催（継続）
--	----------------------------------

実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備 考
	助成申請	●		●	●	●		
	家庭の味まっりの開催	●		●				
	レシピ・写真の整理	●		●				
	レシピのPR	●		●	●	●		
	写真集の発行	●		●				
	写真集のPR	●		●	●	●		

注3:「地域」:水源地域住民・団体、「流域」:斐伊川流域などの住民・団体、「町」:飯南町、「県」:島根県、「国」:国土交通省

1. 「家庭の味祭り」の継続開催



アクションプラン10：民具の展示

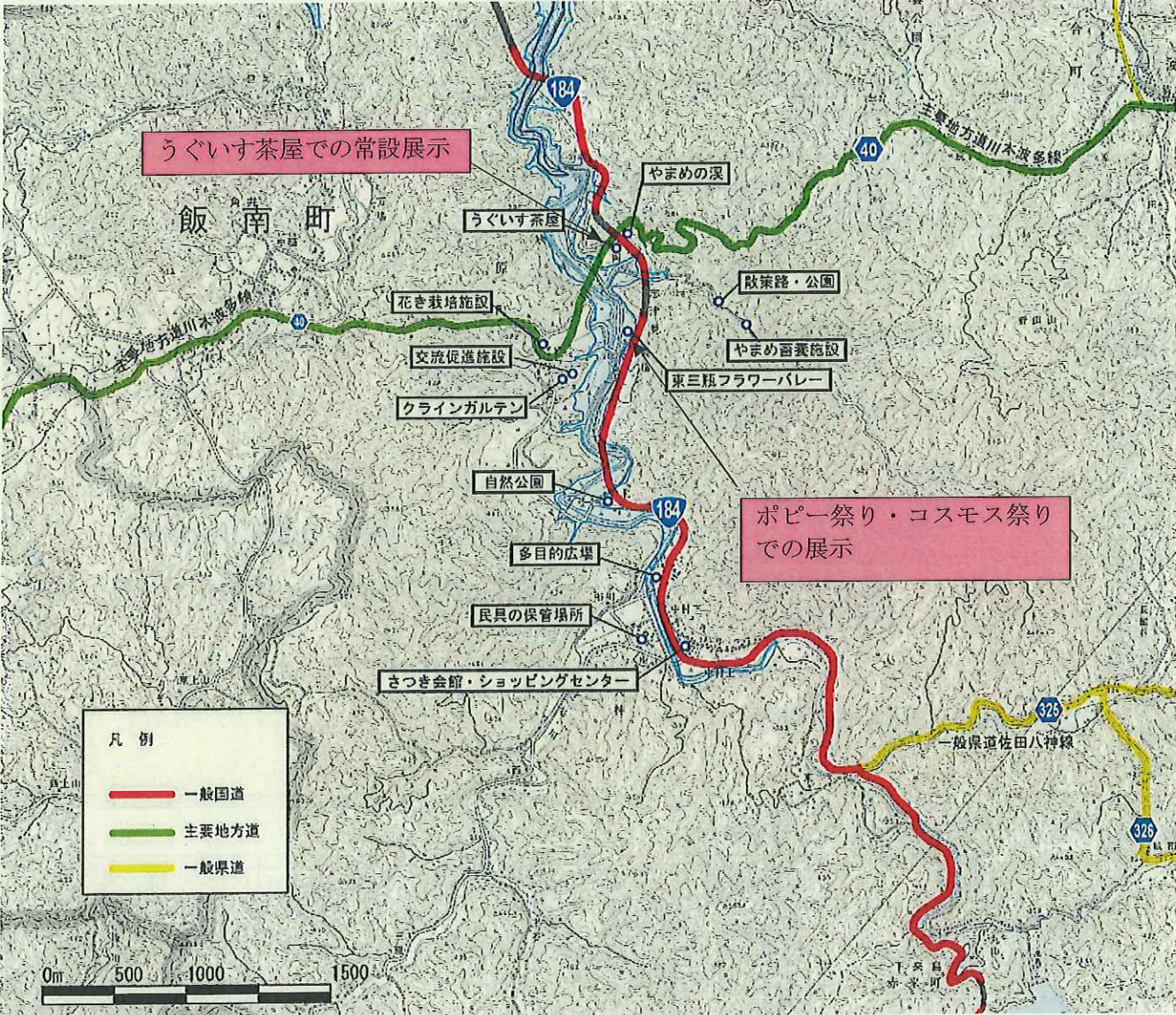
地区の歴史文化や民俗をうかがい知ることができる民具を既存施設（うぐいす茶屋等）やイベント時に展示する。

取り組み内容 (全体)	目 的	・ 地域の有する歴史文化の継承 ・ 地域の歴史文化の PR						
	場 所	・ うぐいす茶屋、フラワーバレーエリア、志津見ダム管理支所、さつき会館（志々公民館）など						
	内 容	・ 保管されている民具の一部をうぐいす茶屋や青空市のディスプレイに活用する。（新規取り組み） ・ さつき会館や志津見ダム管理支所等もテーマを設定するなど展示を検討する。 ・ ポピー祭、コスモス祭、志々公民館まつりなどのイベント時にも会場に展示スペースを設けて民具が見学できるようにする。（新規取り組み） 【参考】 ＜既存の取り組み内容＞ なし						
H26で取り組むべき事項	① うぐいす茶屋等での常設展示（継続） ② ポピー祭、コスモス祭等イベント時の展示（民具の実演等展示に工夫）（継続）							
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備 考
	①うぐいす茶屋等常設展示							
	常設展示の企画	●		●	●	●		うぐいす茶屋等との調整
	民具の搬入・設置	●		●				
	②イベント開催時の展示	●		●				
	イベント展示の企画	●		●	●	●		
	民具の搬入・設置・撤去	●		●				
	民具の管理	●		●				
	③民具の展示のPR	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織

注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。

注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



- 今年度実施内容
- うぐいす茶屋での常設展示
-
-
- ポピー祭、コスモス祭での民具展示(実演等展示方法に工夫)

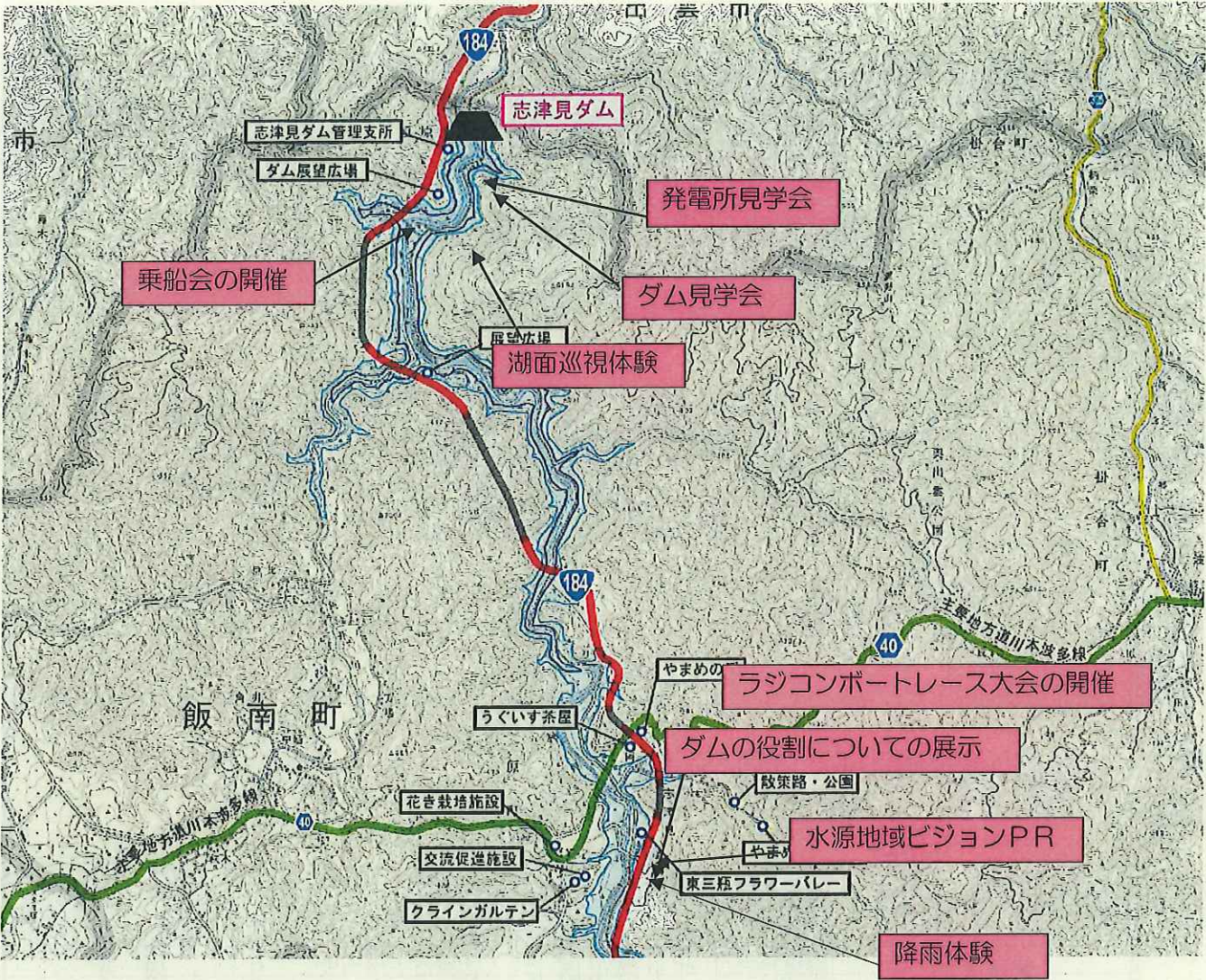
【基本方針3:人が集まるふるさとづくり】

アクションプラン11: ポピー祭・コスモス祭開催

(既存) これまでに開催しているポピー祭、コスモス祭を継続して開催する。

取り組み 内容 (全体)	目 的	・水源地域の魅力アピール（上下流の交流の場） ・イベントを通じた地域の活性化						
	場 所	・フラワーバレーエリア						
	内 容	・ポピー祭、コスモス祭の開催。（既存取り組み） ・イベント開催時には、巡視船を活用した『湖面巡視体験』（新規取り組み）や、ダム見学、 発電所見学（既存取り組み）などを実施する。						
		【参考】 ＜既存の取り組み内容＞ ・ポピー祭、コスモス祭 ・イベントにあわせたフォトコンテスト ・志津見ダム見学会 ・発電所見学会						
H 2 6で 取り組む べき事項	①ダム湖巡視船による湖面巡視体験（継続） ②ダム見学会「ダムの目的、構造などの説明とダム施設見学」（継続） ③発電所見学会（継続） ④志津見ダム水源地域ビジョンのPR（継続） ⑤降雨体験機による豪雨体験（継続） ⑦ダムカードを活用したコーナー（継続） ⑧地域住民対象の乗船会の開催（継続） ⑨ラジコンボートレース大会の開催（継続）							
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備 考
	湖面巡視体験の実施			●	●	●		
	ダム見学会の実施			●	●	●		
	発電所見学会の実施			●	●	●		
	集中豪雨に関する展示 降雨体験機による体験					●		パネル等の展示
	イベントの広報・PR	●		●	●	●		
	ビジョンのPR	●		●	●	●		パネル展示

注1: 実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
注2: 実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
注3: 「地域」: 水源地域住民・団体、「流域」: 斐伊川流域などの住民・団体、「町」: 飯南町、「県」: 島根県、「国」: 国土交通省



■今年度実施内容(ポピー祭り、コスモス祭において実施)
集中豪雨に関する展示(ポピー祭で展示予定)



ステージイベント



志津見ダム内部見学



ダムカードを活用したコーナー



巡視船による巡視体験



降雨体験機による豪雨体験



イベント会場でダムの説明

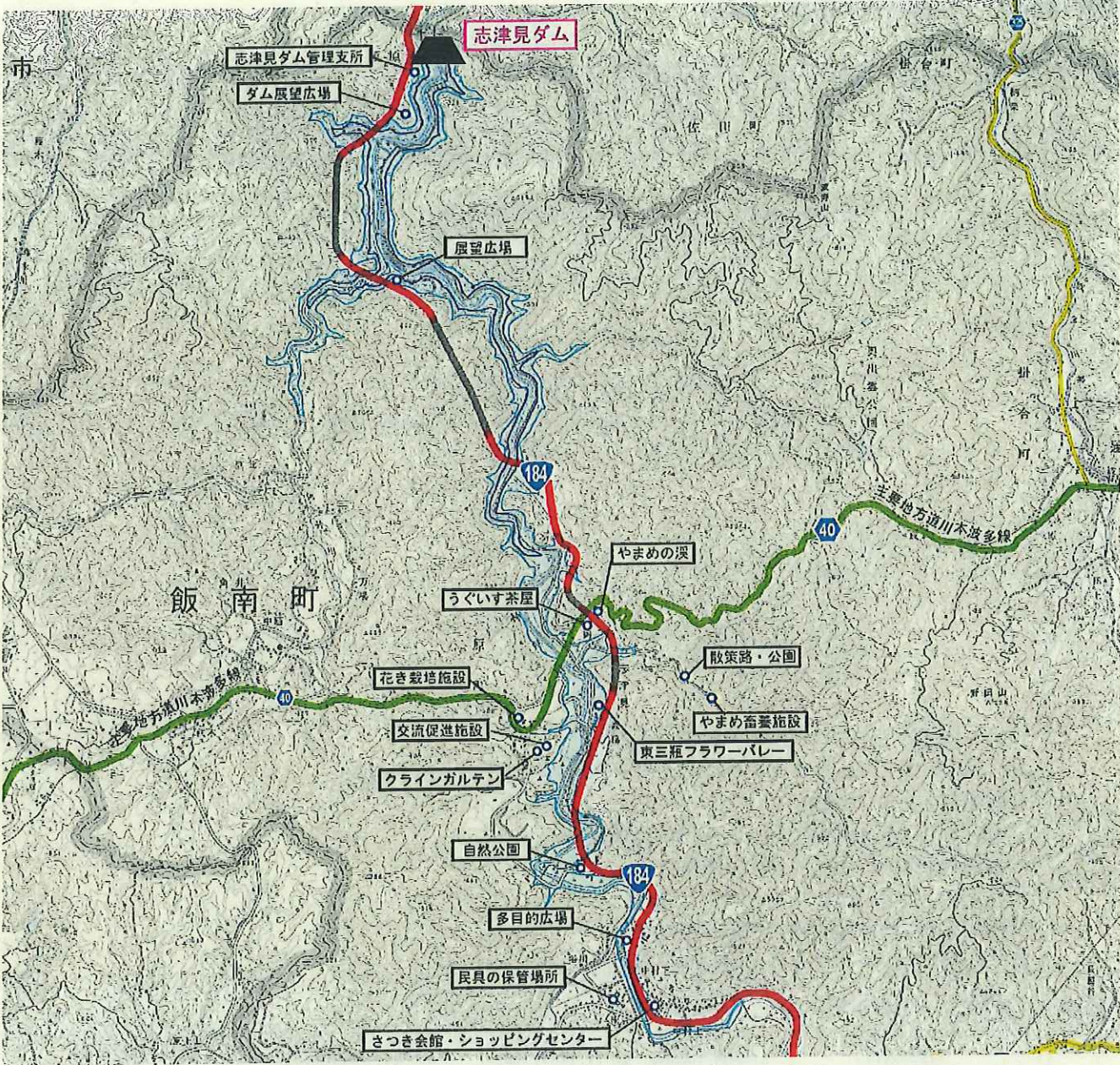
アクションプラン12：志々ファンクラブ（仮称）

（新規）

クラインガルテンの会員 OB などを中心にファンクラブを結成し、情報提供や地元産品の販売などネットワークを構築する。

取り組み 内容 (全体)	目 的	・水源地域の魅力アピール（上下流の交流の場） ・イベントを通じた地域の活性化						
	場 所	・水源地域						
	内 容	・クラインガルテンの会員 OB などを中心にファンクラブを結成する。(新規取り組み) ・情報提供や地元産品の販売などネットワークを構築する。(新規取り組み) ・ファンクラブの会員については、段階的に広域に広げていく。(新規取り組み) ・他のファンクラブとの連携も検討する。(新規取り組み) 【参考】 ＜既存の取り組み内容＞ なし						
H26で 取り組む べき事項	① 効果的な情報発信について検討する（継続） ② 会員の具体化（どの層を狙うか）を検討する。(継続)							
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備 考
	志々ファンクラブの企画	●		●	●	●		
	志々ファンクラブの結成	●		●				
	ネットワークの構築	●		●				
	名簿の収集	●						
	志々ファンクラブの PR	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■実施内容

- 1. フェイスブック等の活用を含め、効果的な情報発信方法について検討する

フェイスブックの運用(志々の情報発信)



アクションプラン13：カヌー教室

(新規)

これまでに PTA 等を対象に実施したカヌー教室を新たに開催する。

取り組み 内容 (全体)	目 的	・水源地域の魅力アピール（上下流の交流の場） ・イベントを通じた地域の活性化 ・周辺整備施設の活用
	場 所	・フラワーバレーエリア
	内 容	・PTA 等を対象に実施したカヌー教室を、フラワーバレーエリアで新たに開催する。（新規取り組み） 【参考】 ＜既存の取り組み内容＞ ・H17～18 年の 2 年ほど、志々小学校 P T A を対象にプールで実施 ・美郷町カヌーの里との連携検討

H26で
取り組む
べき事項

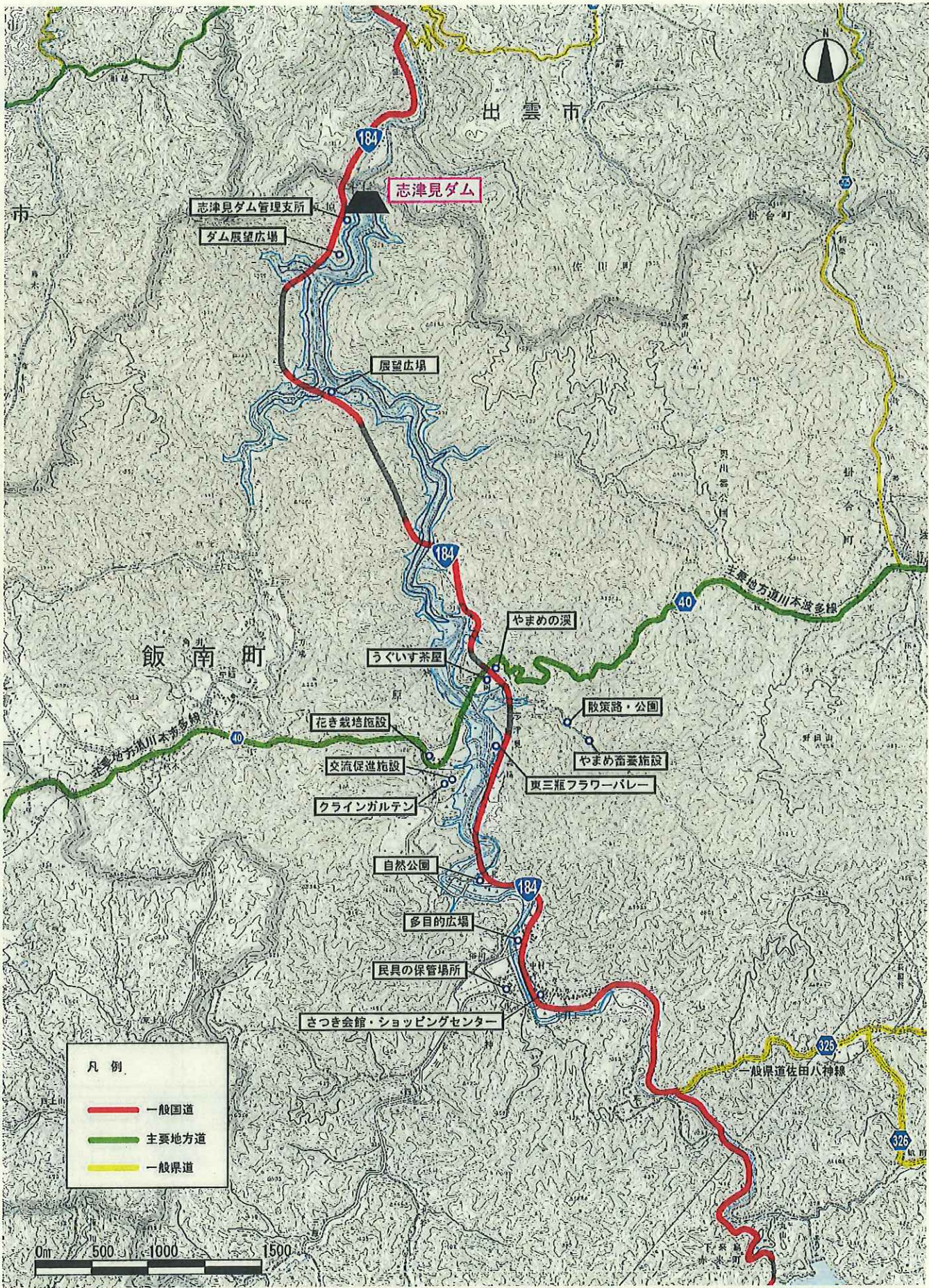
①ダム湖を活用した体験会の開催を行う（継続）

実施主体

志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会

実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備 考
	カヌー教室の企画	●		●	●	●		
	カヌー教室の講師選定	●		●	●	●		
	資機材調達	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



アクションプラン14：フォトコンテストの開催

(既存)

ポピー祭、コスモス祭で実施しているフォトコンテストに志々地区の見どころをテーマにした内容追加を検討する。

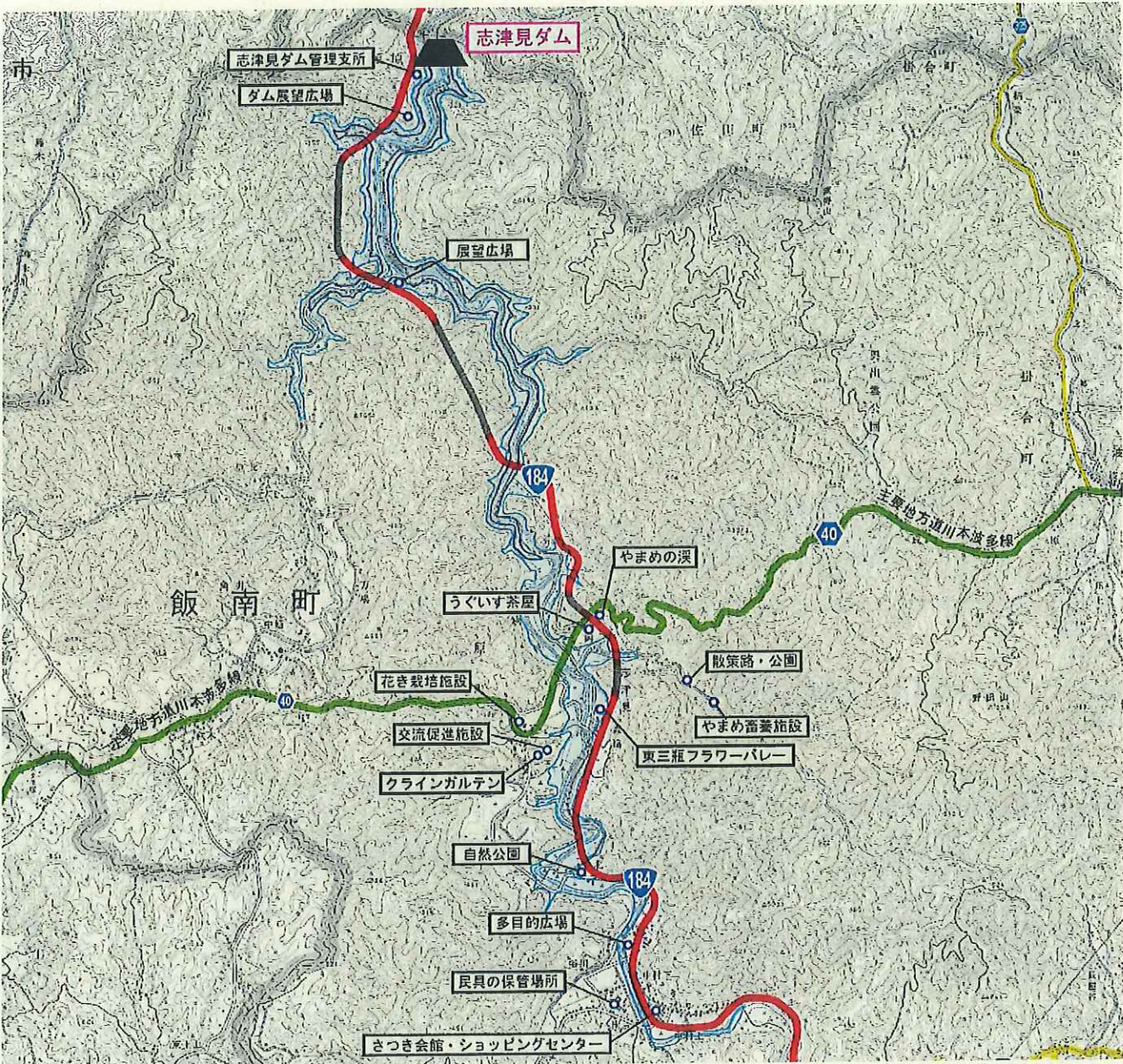
取り組み内容 (全体)	目的	・情報発信 ・地域資源の再確認
	場所	・水源地域（志々地区）
	内容	・地区の見どころをテーマとしたフォトコンテストを開催する。 【参考】 ＜既存の取り組み内容＞ ・景観フォトコンテスト ・イベントにあわせたフォトコンテスト ・いーなんの雪携帯フォトコンテスト

H26で 取り組む べき事項	① 年間を通した募集を引き続き行う（継続）
----------------------	-----------------------

実施主体 志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会

実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	コンテストの企画	●		●	●	●		
	コンテストの実施			●				
	コンテストの広報・PR	●		●	●	●		
	作品審査	●		●	●	●		
	賞品準備	●		●	●	●	賞品として、地域の特産品、1日管理支所長、巡視船乗船優待などを検討	

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■実施内容

1. 年間を通した募集を引き続き行う



アクションプラン15：志々のみどころ紹介

(新規)

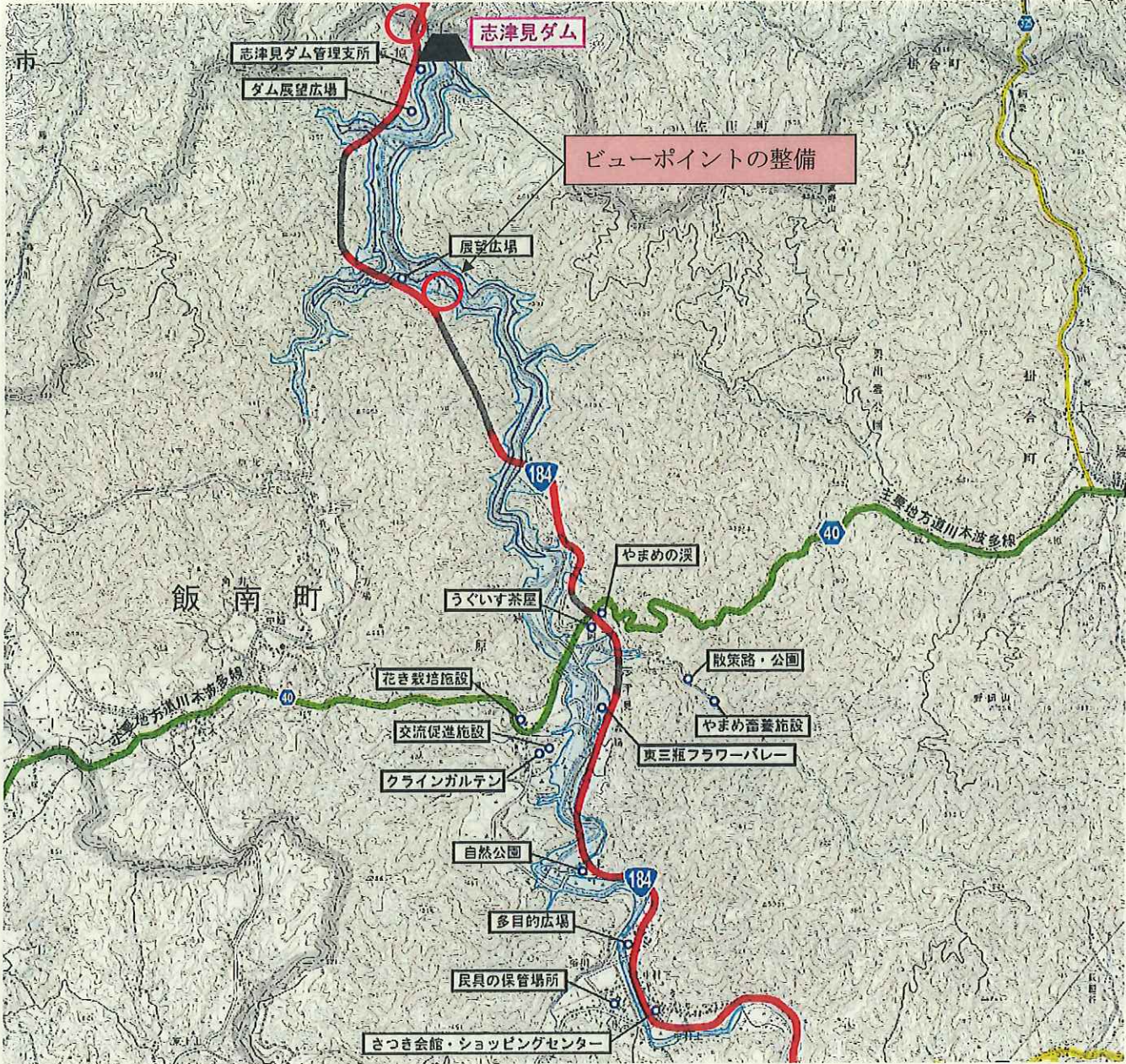
取り組み内容 (全体)	目的	・情報発信 ・地域資源の再確認
	場所	・水源地域（志々地区）
	内容	・ 行政機関のホームページの改良（見やすくわかりやすい画面） ・ 周辺のダムとの連携（互いに紹介しあう仕組みづくり） ・ ダムのビューポイントの整備とPR

H26で 取り組む べき事項	① 志津見ダム紹介HPの改良 ② 周辺（県内・広島県北部）ダムとの連携 ③ 志津見ダムビューポイントの整備と紹介
----------------------	--

実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会
------	--------------------

実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	ダムHPのアイディア	●		●	●	●		
	ダムHPの改良					●		
	周辺ダムとの連携方策の検討	●		●	●	●		
	ダムのビューポイントの整備				●	●		
	広報			●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省

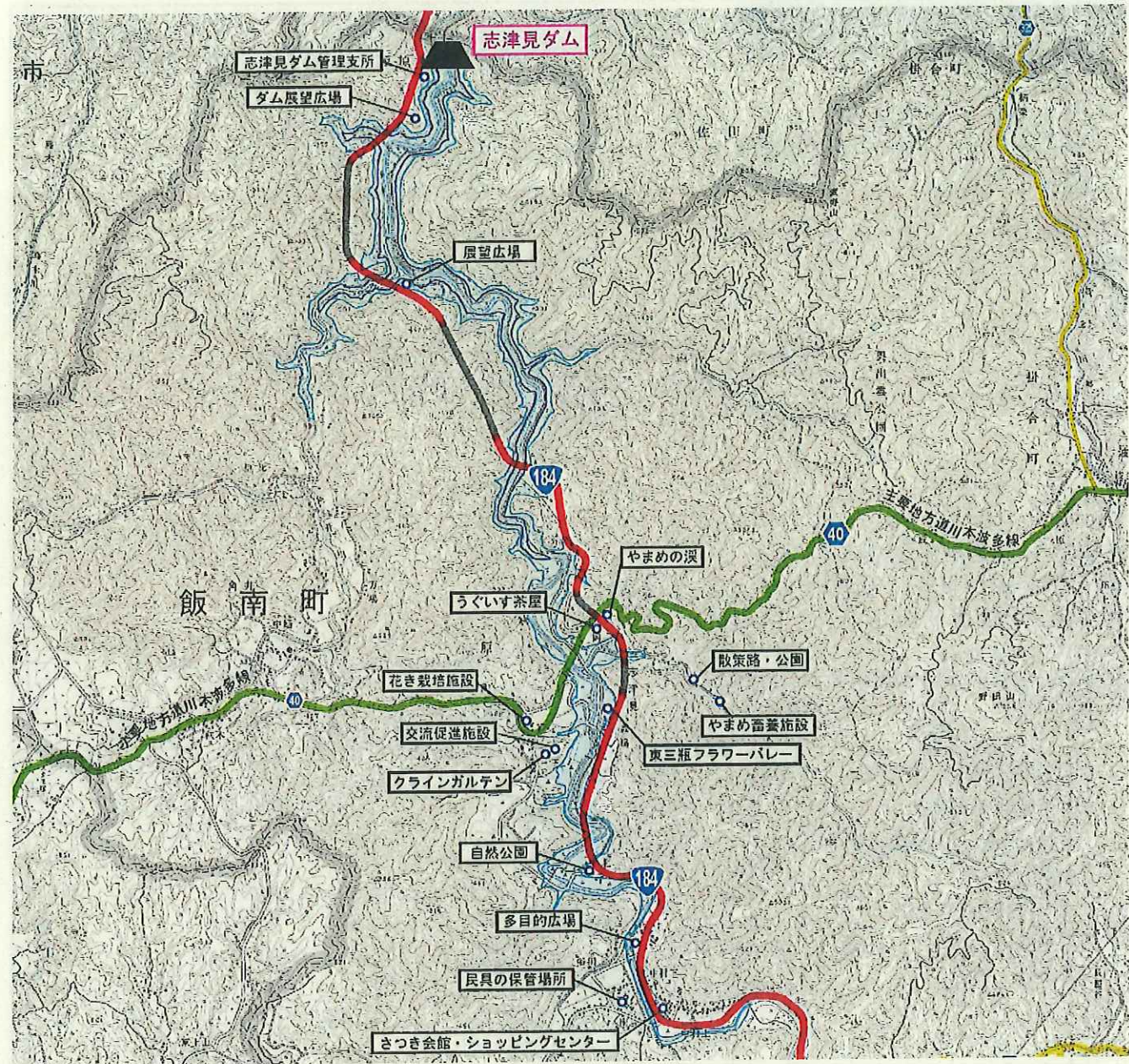


■実施内容

1. 志津見ダムを紹介するホームページを見やすくわかりやすく改良
2. 周辺のダムとの連携(イベント等の相互協力等)
3. 志津見ダムビューポイントの整備と紹介

アクションプラン16：水源地域のサイン計画 (新 規)								
取り組み 内容 (全体)	目 的	・ 水源地域の位置を発信						
	場 所	・ 水源地域（志々地区）						
	内 容	・ 周辺施設（道路）から志津見ダムへの案内看板の計画と設置						
H26で 取り組む べき事項	① 案内看板の計画策定							
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備 考
	案内看板の計画策定	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



- 実施内容
- 尾道松江線を含めた周辺施設からの、志津見ダムへの案内看板計画の検討
 「元気にする会」等での意見交換、アンケート調査、現地視察等を実施し検討していく。
 具体的な進め方は下記のとおり
- 志津見ダムへの誘客を促進するために設置する案内看板を検討するにあたり、対象とする範囲とそのルートの設定を行う。
 - 志津見ダムへのルートの設定
 - 既存の案内標識の整理
 - 案内標識の新規設置案の作成を行う
 - 設定したルート上で曲がり角など利用者が迷いやすいポイントを検討し、案内標識を追加・更新すべき箇所を設定する。

アクションプラン17：広域的な連携検討（実施時期 中期）

他地区との連携を検討する。

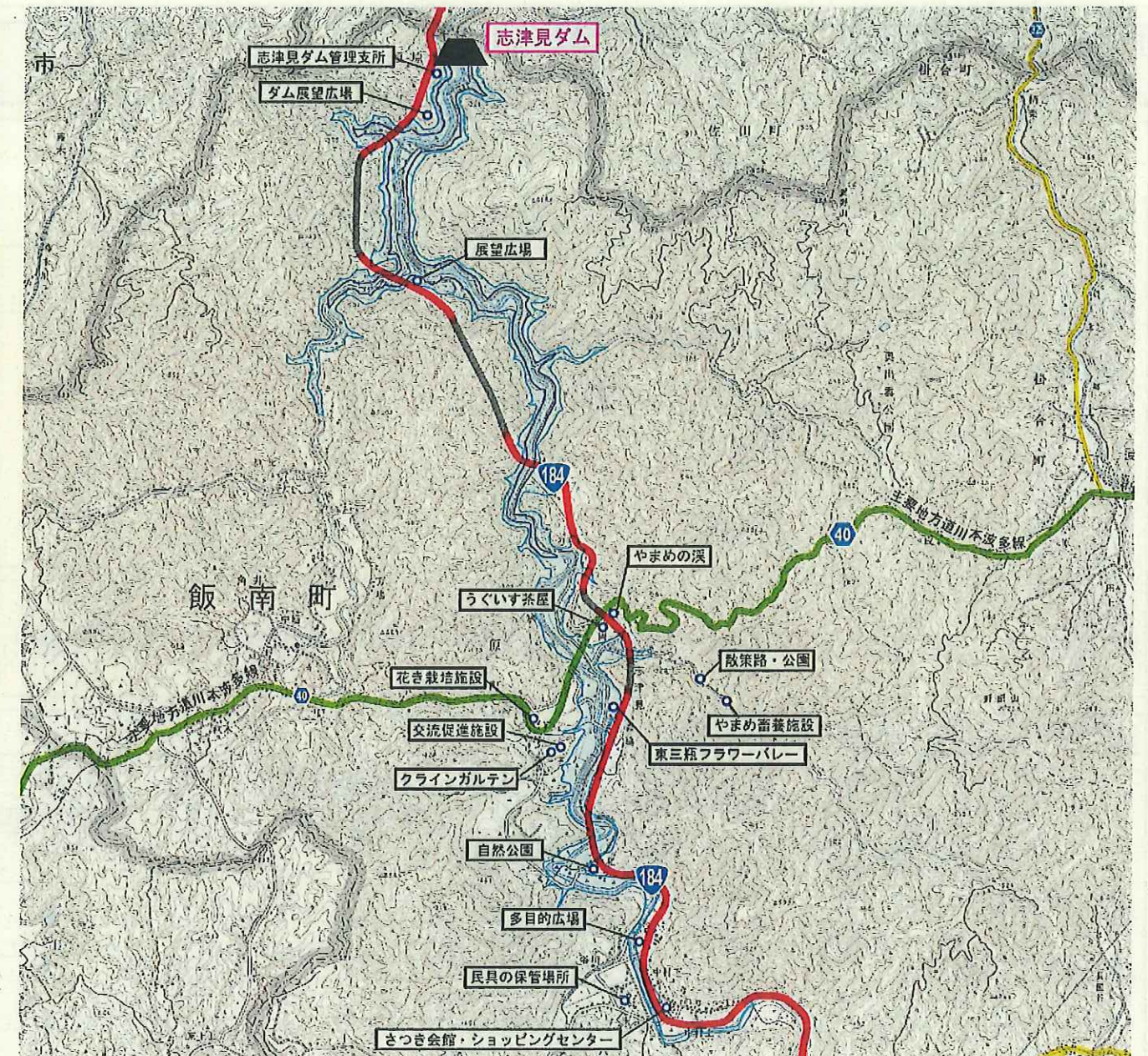
(既存)

取り組み 内容 (全体)	目 的	・他地区からの立ち寄り集客 ・広域的な交流促進						
	場 所	・島根県中東部						
	内 容	・三瓶山（三瓶温泉、島根県立三瓶自然館サヒメル）や石見銀山、出雲市（佐田地区）、雲南市、尾原ダムなど、広域的に連携した観光ルートをつくり広くPRする。 【他のアクションプランとの連携】 ・河川と道路の清掃活動 ・水生生物調査 ・ポピー・コスモス祭り - 等との連携						
H26で 取り組む べき事項	① 周辺地域（三瓶山周辺）への志津見ダムのPRを行う（継続） ② 斐伊川流域との交流（継続）							
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備 考
	イベントの企画	●		●	●	●		
	イベントの運営	●		●	●	●		
	広報、PR			●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織

注2: 実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。

注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■ 实施内容

- ・三瓶山周辺地区との交流
大田市・美郷町との連携を図る
- ・上下流小学生の交流
ダム見学会、水生生物調査、さつまいも収穫体験等での交流
- ・斐伊川流域との交流
松江市、出雲市、雲南市等の市民との交流
- ・尾原ダムとの交流
尾原ダム周辺で開催されるイベントへの有志の参加
尾原ダム周辺市町住民との交流

アクションプラン18：田舎体験（実施時期 中期）
インフラツーリズムを推進させる。

(既存)

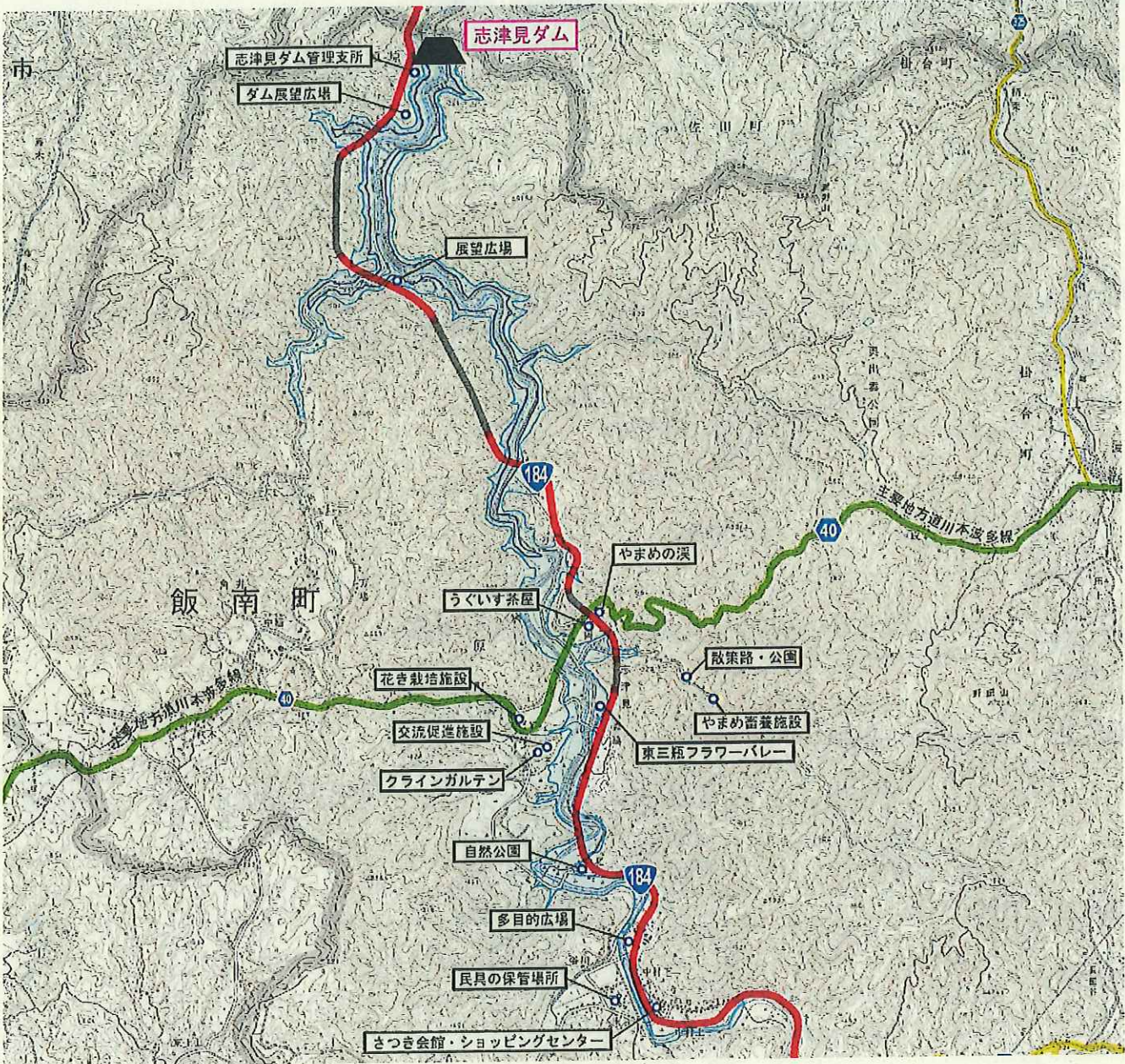
取り組み内容 (全体)	目的	・他地区からの立ち寄り集客 ・広域的な交流促進
	場所	・島根県中東部
	内容	・ダムを旅の目的と位置付けたツアーの開催 【他のアクションプランとの連携】 ・ダム見学 ・上下流交流 等との連携

H26で 取り組む べき事項	「okutabi」、「もりのす」との情報交換により、志津見ダムを旅の一つの目的地としたツアー企画の開拓
----------------------	---

実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会
------	--------------------

実施項目 と 役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	ツアーの企画						ダムの魅力発信	ツアー会社にて実施
	ダム見学の計画・実施			●	●	●		
	広報、PR			●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■実施内容

- ・ツアー企画の策定協力
- ・見学会等の実施
- ・「しまねのどぼ旅」(予定)
 - 開催予定日 今年度中の開催を目標
 - 参加対象 松江市、出雲市周辺の小・中学生(予定)
 - 見学コース 志津見ダム・志津見湖周辺の橋梁等の見学(予定)

アクションプラン19：牧歌的な風景づくり (実施時期 中期)

家畜の放牧

(新規)

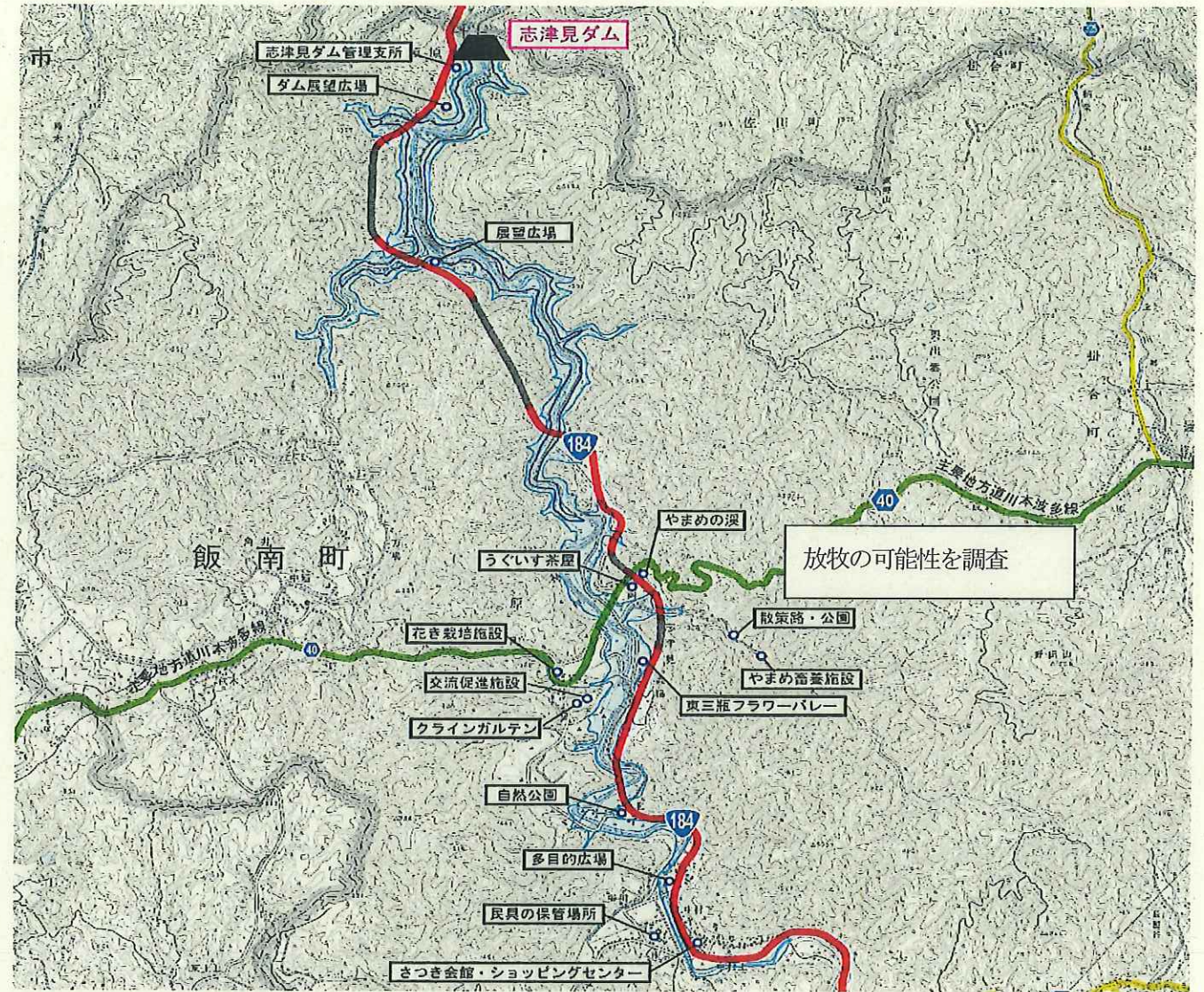
取り組み内容 (全体)	目的	・水源地域の新たな景観の創出 ・家畜を利用した除草等による景観の保全
	場所	・河川敷内
	内容	・牛、羊、山羊などの家畜を放牧することで新たな河川景観を創出するとともに河川敷の除草や排泄物の利用など景観保全や資源有効活用を行う。 ・家畜は借用するなどして試験的な取組や学習会などから始める。

H26で取り組むべき事項	① 放牧の可能性を調査する (継続)
--------------	--------------------

実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会
------	--------------------

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	牛舎建設位置の調査	●		●				
	放牧の可能性の調査	●		●				
	牛舎の建設	●		●				
	放牧の許可等の検討			●		●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■実施内容

① 放牧の可能性を調査する。

